

**第9期介護保険及び
健康福祉に関するアンケート調査
(ケアマネジャー調査)
単純集計結果報告書**

目 次

調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査方法と回収状況	1
3. 報告書の見方	1
ケアマネジャーアンケート調査の結果	2
回答者ご自身について	2
ケアマネジメントについて	5
医療と介護の連携について	7
利用者の状況について	11
介護保険外サービス等について	19
「豊中市 医療・介護・地域資源情報ナビ」について	23
地域包括支援センターとの連携について	25
豊中市の高齢者支援について	26

調査の概要

1. 調査目的

第9期計画の策定に向けて、ケアマネジャーを対象に、ケアマネジャー自身の状況・意識、ケアマネジャーから見たサービス利用者やサービス提供体制、高齢者支援の状況・課題などを把握するため、以下のアンケート調査を実施しました。

2. 調査方法と回収状況

調査対象	市内の居宅介護支援事業所及び小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅看護で勤務するケアマネジャー ※市内の上記事業所（160事業所）に3部ずつ配布
調査方法	郵送による配布・回収
調査期間	令和5年（2023年）1月25日～2月10日
回収数	241部

3. 報告書の見方

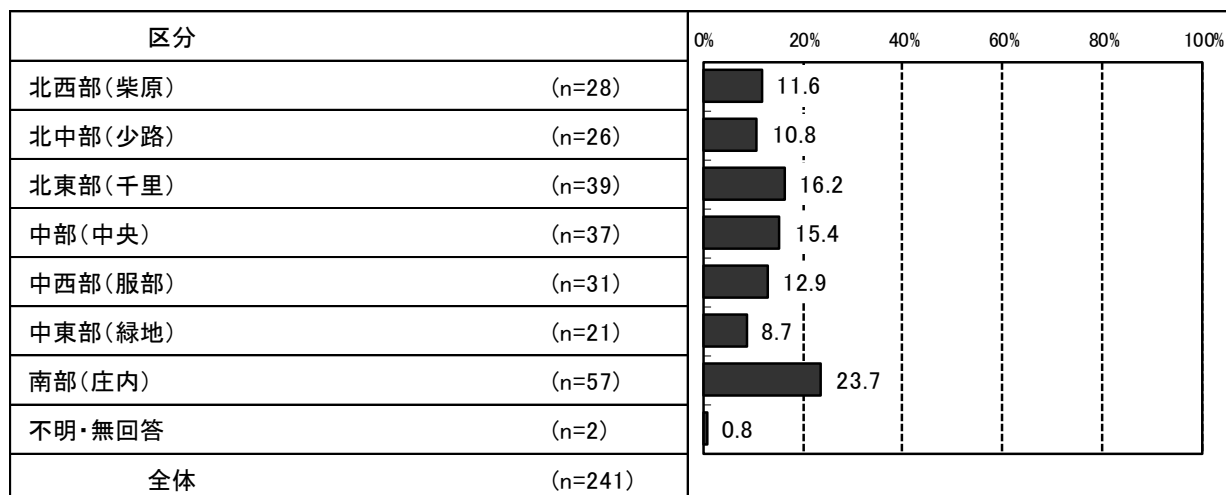
- 図表内に付加されている「n」は質問に対する回答者数です。
- 結果数値は、小数点第2位を四捨五入しているため、単数回答であっても、合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の場合、選択肢毎に回答者数に対する割合を表示しているため、合計値が100.0%を超える場合があります。

調査の結果

回答者ご自身について

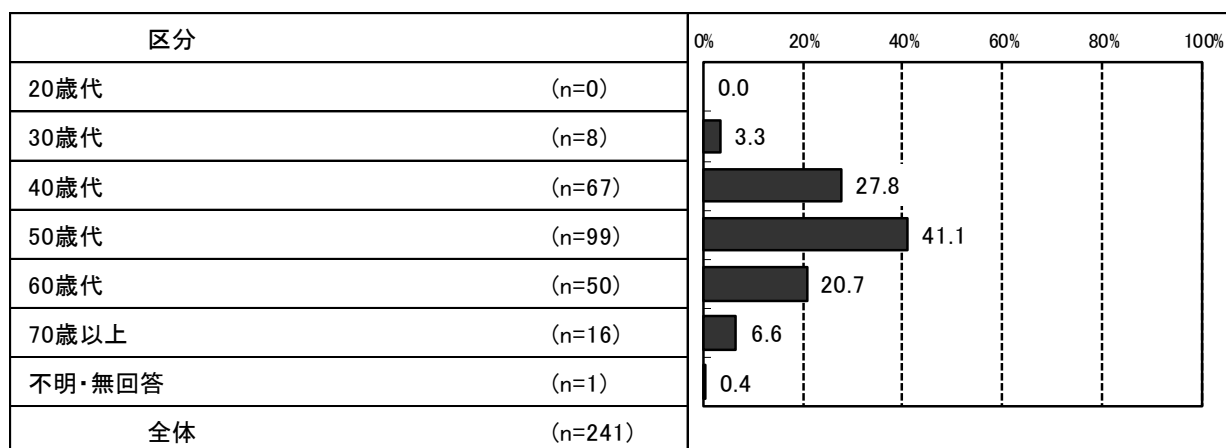
問1-1 あなたが豊中市内で担当している利用者数が最も多い日常生活圏域の番号に○をつけてください。(4月1日現在)(○は1つ)

- 豊中市内で担当している利用者数が最も多い日常生活圏域については、「南部(庄内)」が23.7%で最も多く、「北東部(千里)」(16.2%)、「中部(中央)」(15.4%)がつづいています。



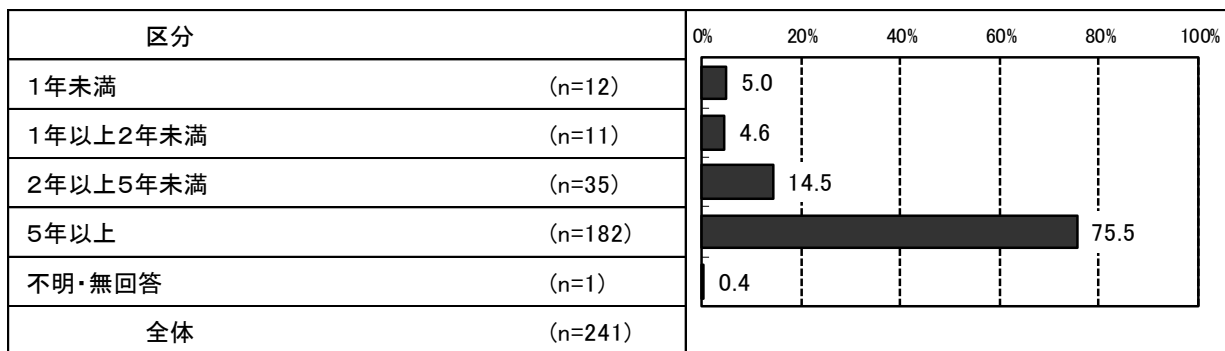
問1-2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)

- 年齢については、「50歳代」が41.1%で最も多く、「40歳代」(27.8%)、「60歳代」(20.7%)がつづいています。



問1-3 あなたのケアマネジャーとしての経験年数は何年ですか。(〇は1つ)

- ケアマネジャーとしての経験年数については、「5年以上」が75.5%で最も多く、「2年以上5年未満」(14.5%)、「1年未満」(5.0%)がつづいています。

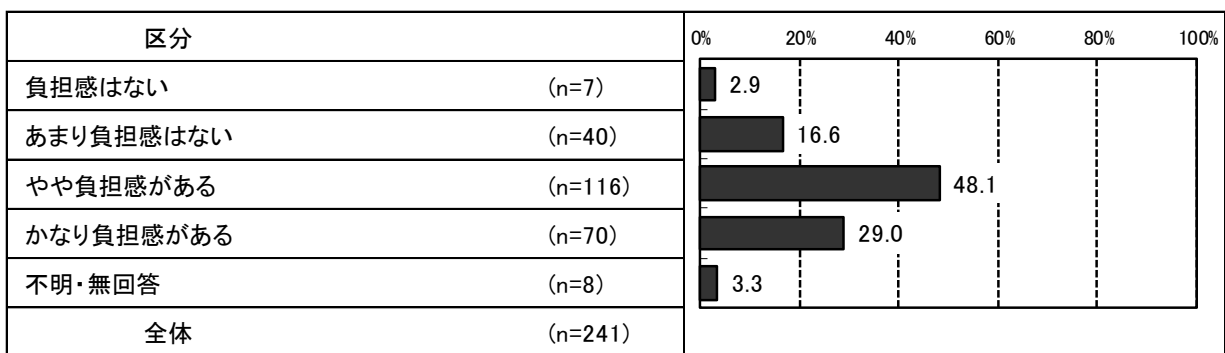


問1-4 あなたが豊中市内で担当している利用者数を、要介護度別でご記入ください。(令和5年1月1日現在)

(人)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
合計	828	1,038	1,940	1,664	1,010	657	431	7,568
平均	3.54	4.44	8.29	7.11	4.32	2.81	1.84	32.34
最大値	18	16	21	17	12	13	14	-
最小値	0	0	0	0	0	0	0	-

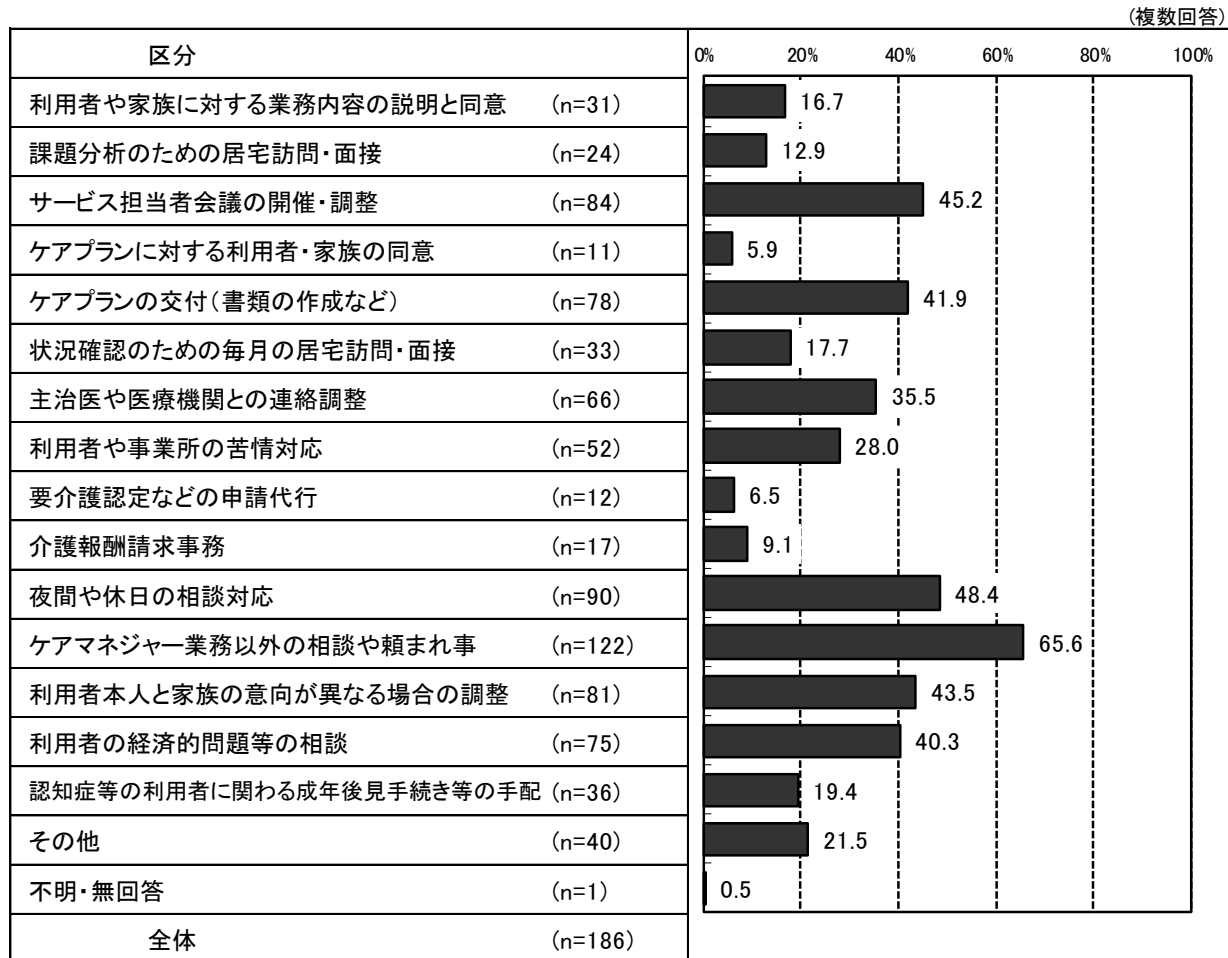
問1-5 業務全般に関する負担感はどうですか。(〇は1つ)

- 業務全般に関する負担感については、「やや負担感がある」が48.1%で最も多く、「かなり負担感がある」(29.0%)、「あまり負担感はない」(16.6%)がつづいています。



問1-5-1 問1-5で「3. やや負担感がある」「4. かなり負担感がある」を選択した方について、負担となっている内容は何ですか。(〇はいくつでも)

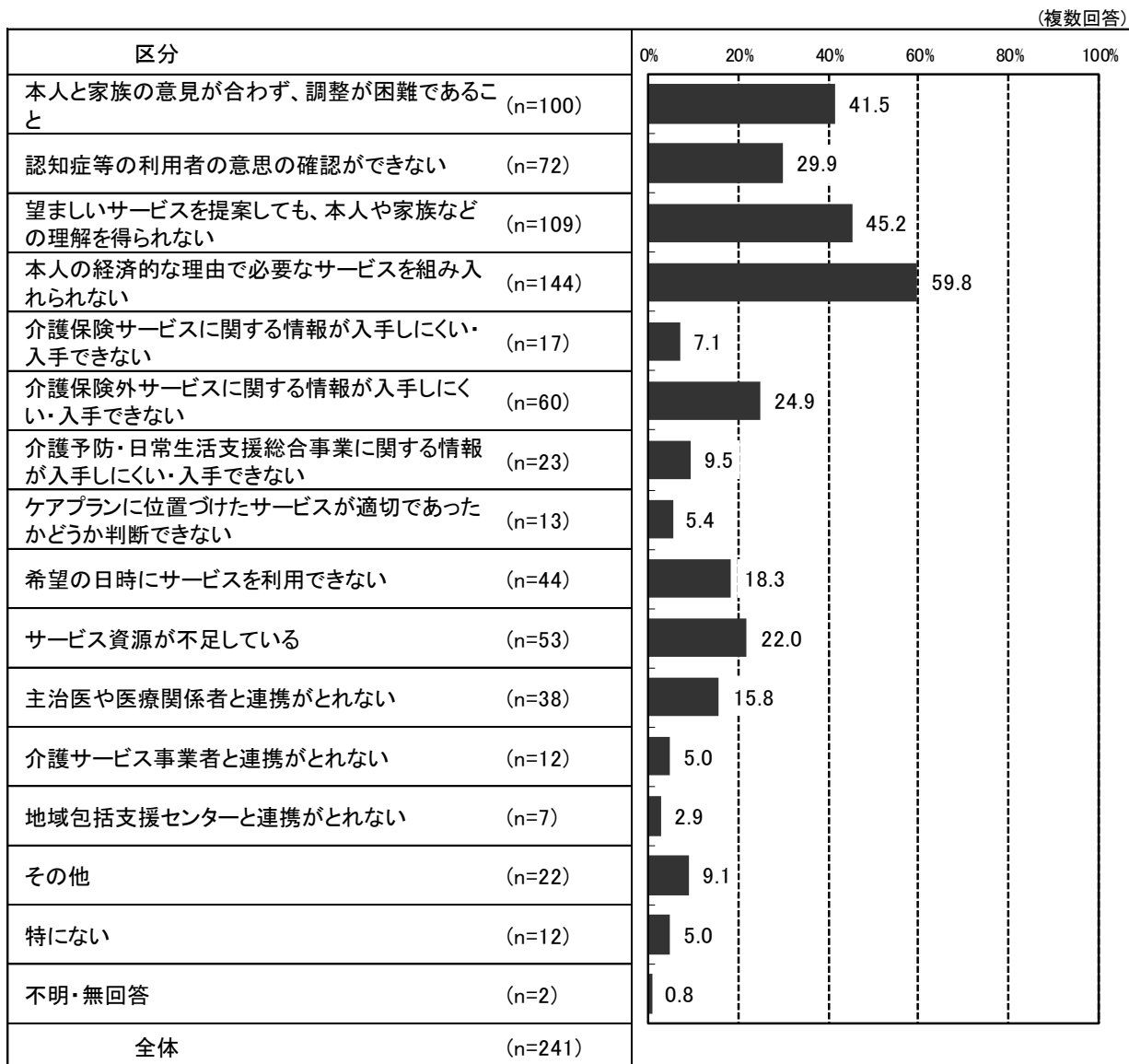
- 負担となっている内容については、「ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれ事」が65.6%で最も多く、「夜間や休日の相談対応」(48.4%)、「サービス担当者会議の開催・調整」(45.2%)がつづいていきます。



ケアマネジメントについて

問2-1 あなたがケアマネジメントを進める上で困難を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

- ケアマネジメントを進める上で困難を感じることは、「本人の経済的な理由で必要なサービスを組み入れられない」が59.8%で最も多く、「望ましいサービスを提案しても、本人や家族などの理解を得られない」(45.2%)、「本人と家族の意見が合わず、調整が困難であること」(41.5%)がつづいています。



問2-2 あなたは、ご自身が担当している方の望む生活や自立支援に向けたケアプランの作成が十分にできていると思いますか。(〇はひとつ)

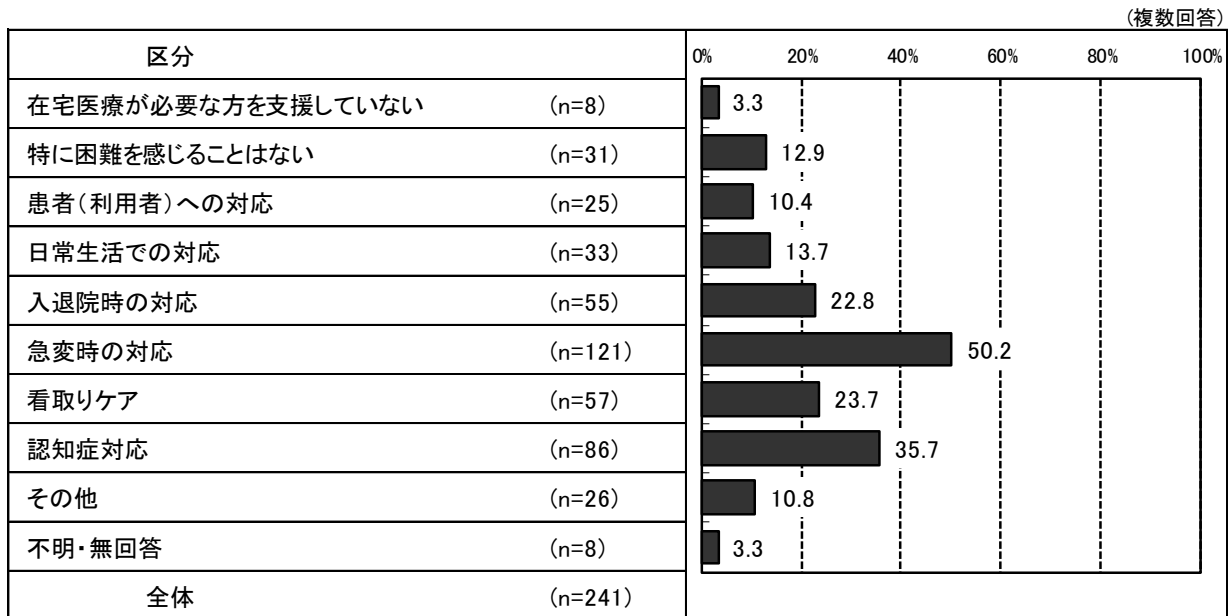
- 担当している方の生活や自立支援のプラン作成は十分と思うかについては、「少しは思う」が77.2%で最も多く、「思う」(9.5%)、「あまり思わない」(8.3%)がつづいています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
思う	(n=23)						
少しは思う	(n=186)						
あまり思わない	(n=20)						
思わない	(n=6)						
不明・無回答	(n=6)						
全体	(n=241)						

医療と介護の連携について

問3-1 あなたは、在宅医療が必要な方を支援するなかで、困難を感じることは何ですか。(〇は
いくつでも)

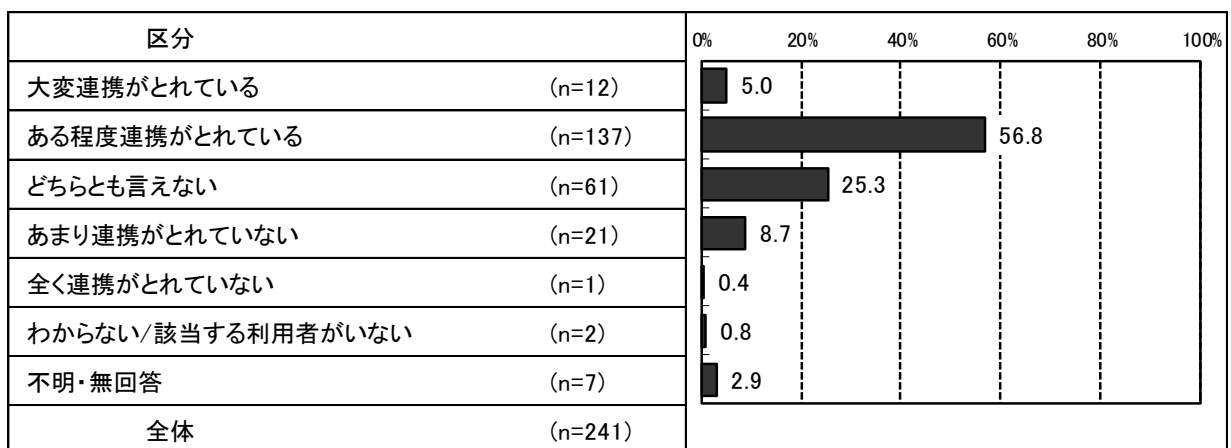
- 在宅医療が必要な方を支援するなかで困難を感じることは、「急変時の対応」が50.2%で最も多く、「認知症対応」(35.7%)、「看取りケア」(23.7%)がつづいています。



問3-2 あなたは、豊中市において、以下の各場面で医療と介護の連携がとれていると思いますか。(①~④でそれぞれ〇は1つ)

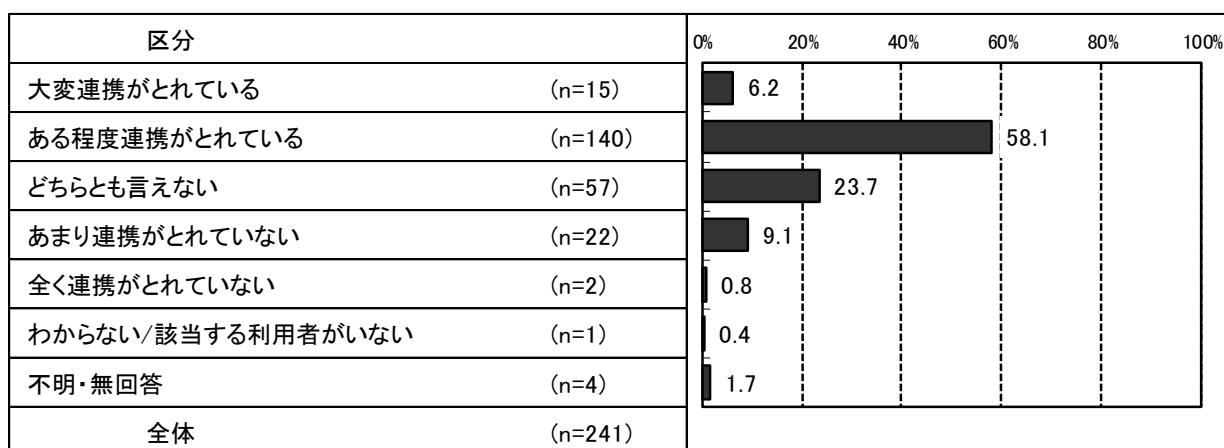
①日常療養(医療と介護の連携)

- 日常療養(医療と介護の連携)については、「ある程度連携がとれている」が56.8%で最も多く、「どちらとも言えない」(25.3%)、「あまり連携がとれていない」(8.7%)がつづいています。



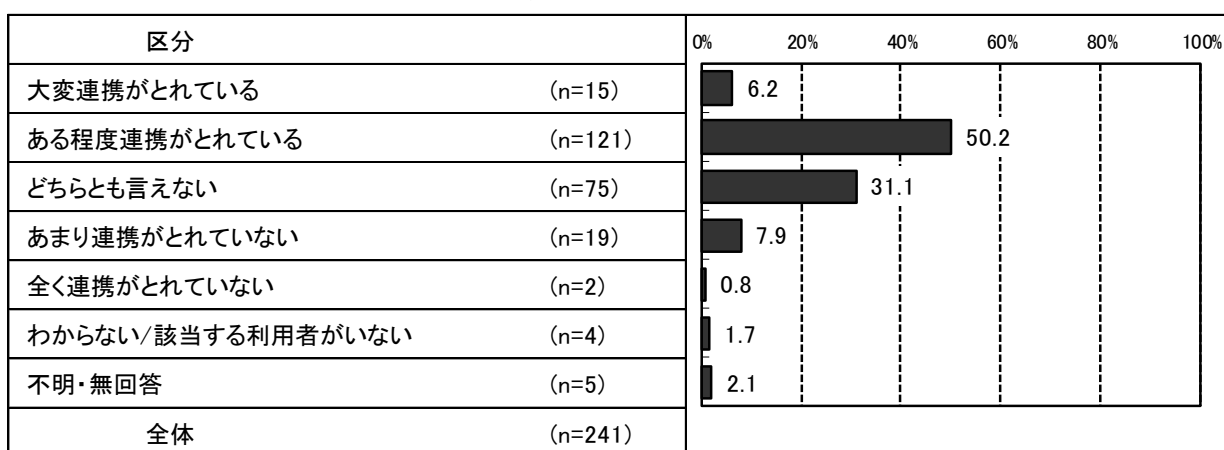
②入退院時（医療と介護の連携）

- 入退院時（医療と介護の連携）については、「ある程度連携がとれている」が 58.1%で最も多く、「どちらとも言えない」(23.7%)、「あまり連携がとれていない」(9.1%)がつづいています。



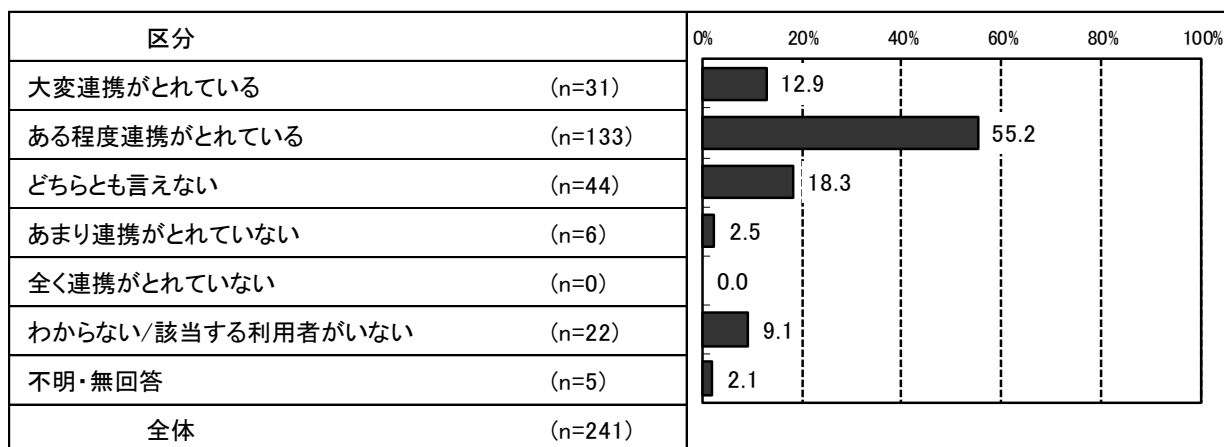
③急変時（医療と介護の連携）

- 急変時（医療と介護の連携）については、「ある程度連携がとれている」が 50.2%で最も多く、「どちらとも言えない」(31.1%)、「あまり連携がとれていない」(7.9%)がつづいています。



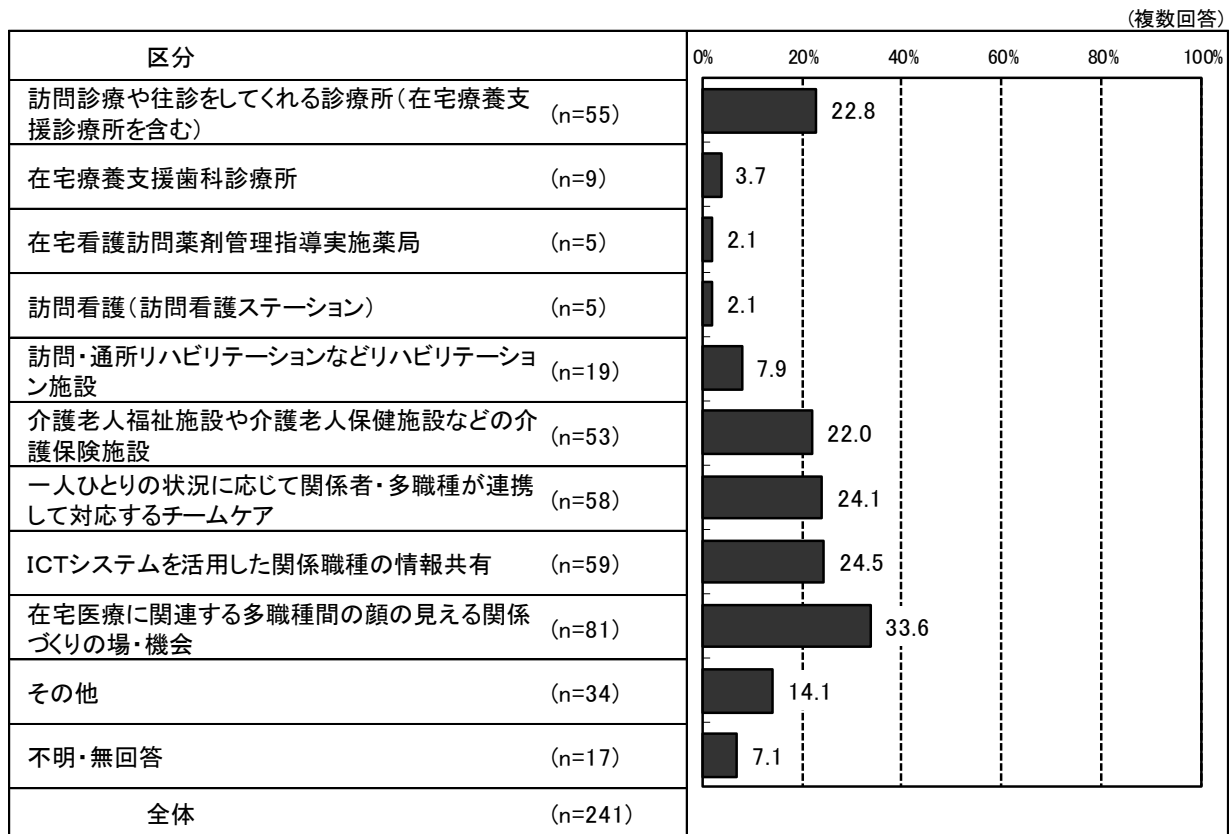
④看取り（医療と介護の連携）

- 看取り（医療と介護の連携）については、「ある程度連携がとれている」が 55.2%で最も多く、「どちらとも言えない」(18.3%)、「大変連携がとれている」(12.9%)がつづいています。



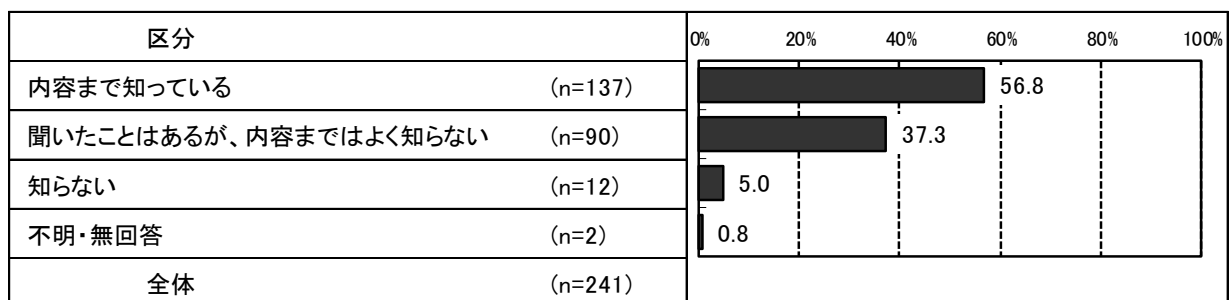
問3-3 あなたは、ケアマネジャーの立場から、高齢者の在宅医療を進めていくなかで、豊中市において不足している資源や機能は何だとお考えですか。(〇はいくつでも)

- 豊中市において不足している資源や機能については、「在宅医療に関連する多職種間の顔の見える関係づくりの場・機会」が33.6%で最も多く、「ICTシステムを活用した関係職種の情報共有」(24.5%)、「一人ひとりの状況に応じて関係者・多職種が連携して対応するチームケア」(24.1%)がつづいています。



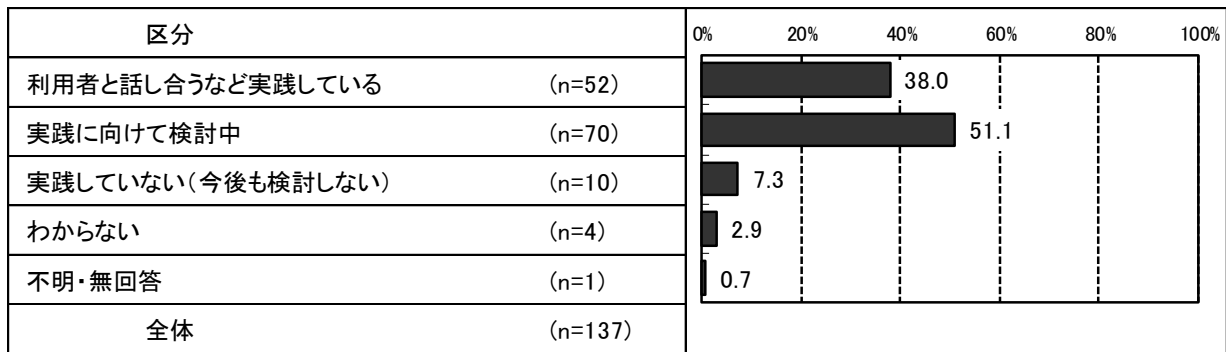
問3-4 あなたは、人生の最期まで、どこでどのように生きていかといった希望や考え方を大切な方と話し合う「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」についてご存じですか。(〇は1つ)

- アドバンス・ケア・プランニング(ACP)の認知度については、「内容まで知っている」が56.8%で最も多く、「聞いたことはあるが、内容まではよく知らない」(37.3%)、「知らない」(5.0%)がつづいています。



■ 「1. 内容まで知っている」を選択した方について、実践の状況をお教え下さい。(〇は1つ)

- 実践の状況については、「実践に向けて検討中」が51.1%で最も多く、「利用者と話し合うなど実践している」(38.0%)、「実践していない(今後も検討しない)」(7.3%)がつづいています。



利用者の状況について

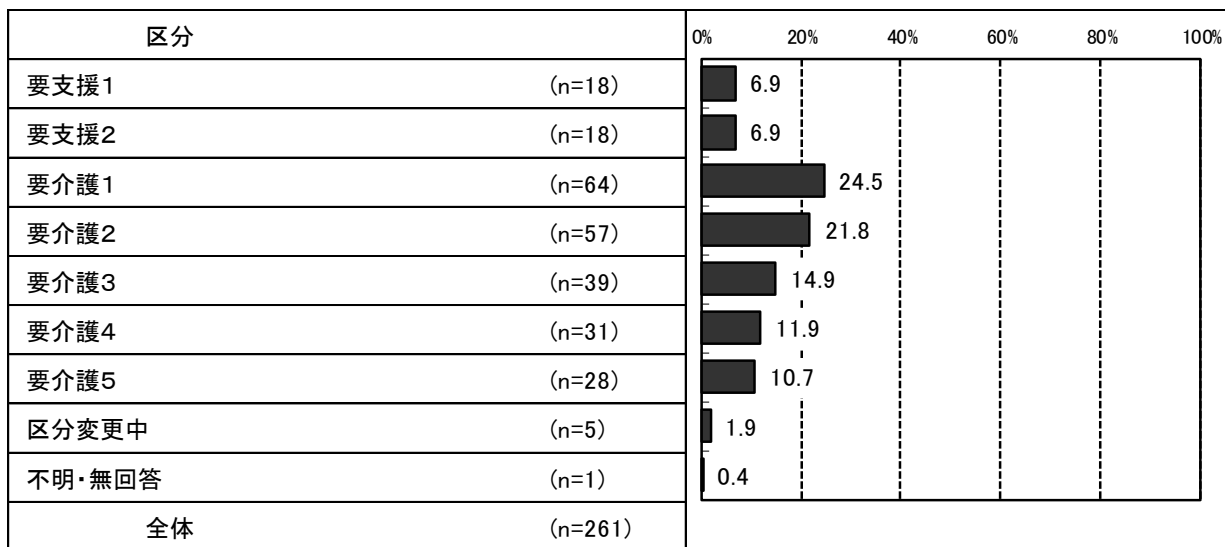
「自宅」「サ高住」「住宅型有料」「軽費老人ホーム」にお住まいの方のうち「本人のために、ケアマネジャーとして、現在のサービスより適切なサービスがあると思う豊中市内の利用者」が対象です。

※利用者の状況に関する結果について、n 値（回答者数）はケアマネジャーが回答した対象利用者数となります。

問 4 - 1 対象となる利用者の状況等について、お聞きします。

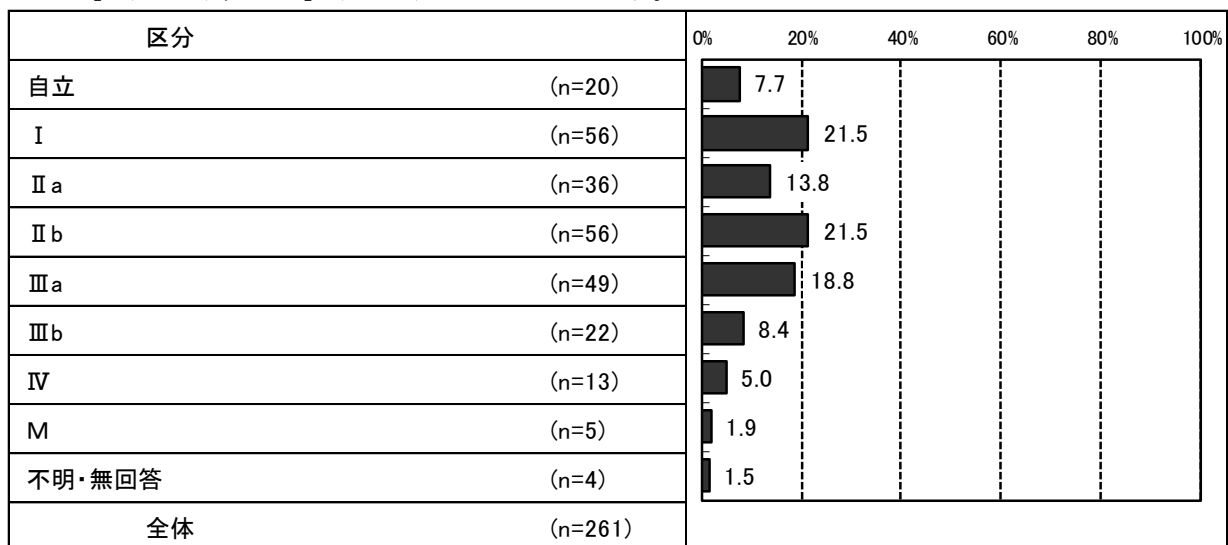
問 4 - 1 - 1 利用者の要介護度（番号 1 つ選択記入）

- 利用者の要介護度については、「要介護 1」が 24.5%で最も多く、「要介護 2」（21.8%）、「要介護 3」（14.9%）がつづいています。



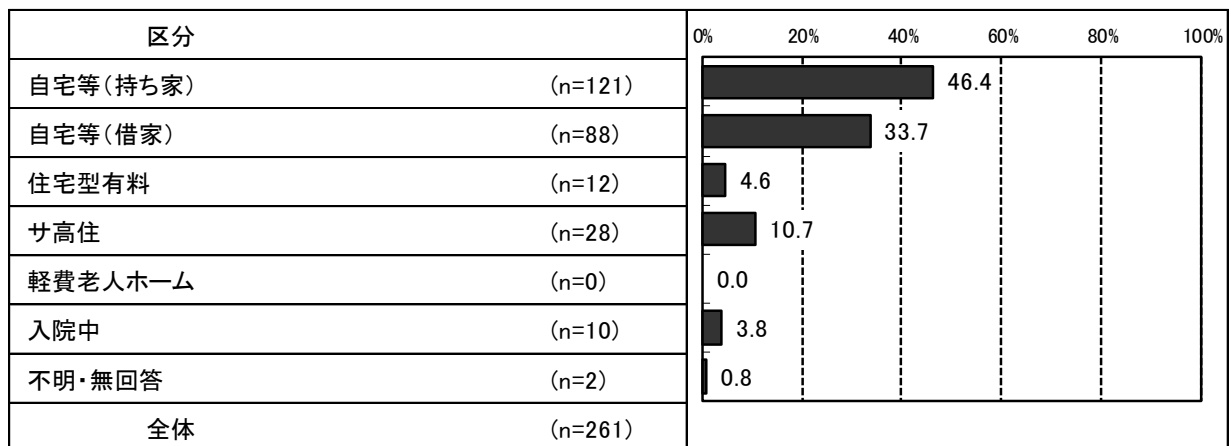
問 4 - 1 - 2 利用者の認知症高齢者の日常生活自立度（番号 1 つ選択記入）

- 利用者の認知症高齢者の日常生活自立度については、「I」と「IIb」が、ともに 21.5%で最も多く、「IIIa」（18.8%）、「IIa」（13.8%）がつづいています。



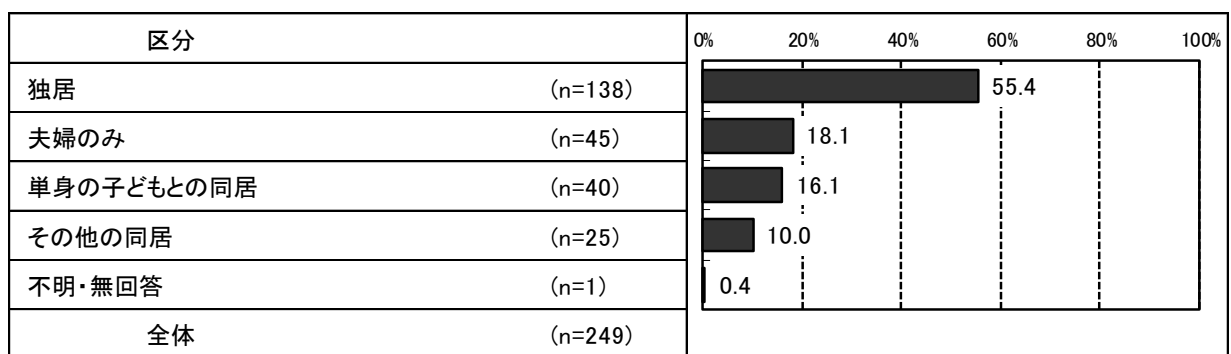
問4-1-3 利用者の現在の居所（番号1つ選択記入）

- 利用者の現在の居所については、「自宅等（持ち家）」が46.4%で最も多く、「自宅等（借家）」（33.7%）、「サ高住」（10.7%）がつづいています。



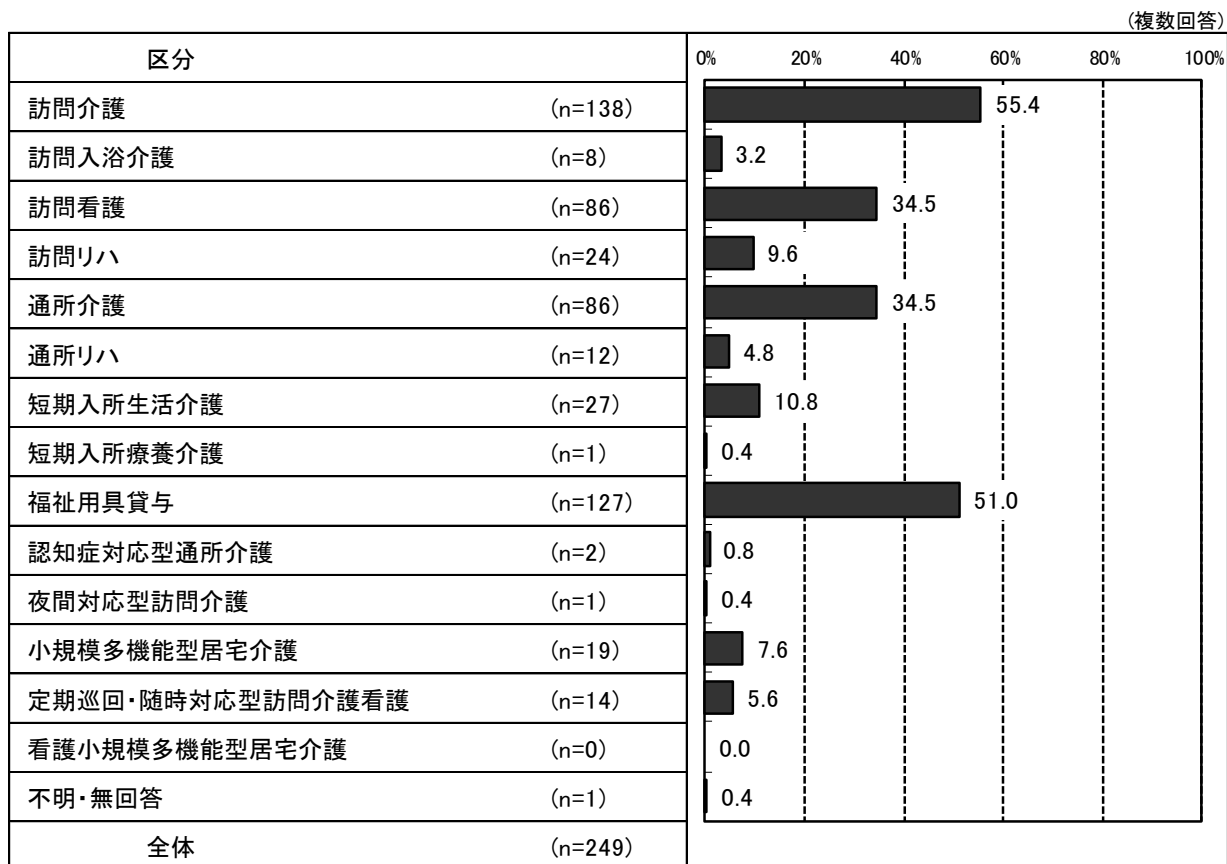
問4-1-4 利用者の世帯類型（番号1つ選択記入）

- 利用者の世帯類型については、「独居」が55.4%で最も多く、「夫婦のみ」（18.1%）、「単身の子どもの同居」（16.1%）がつづいています。



問4-1-5 利用者の利用している在宅サービス（あてはまる番号すべて選択記入）

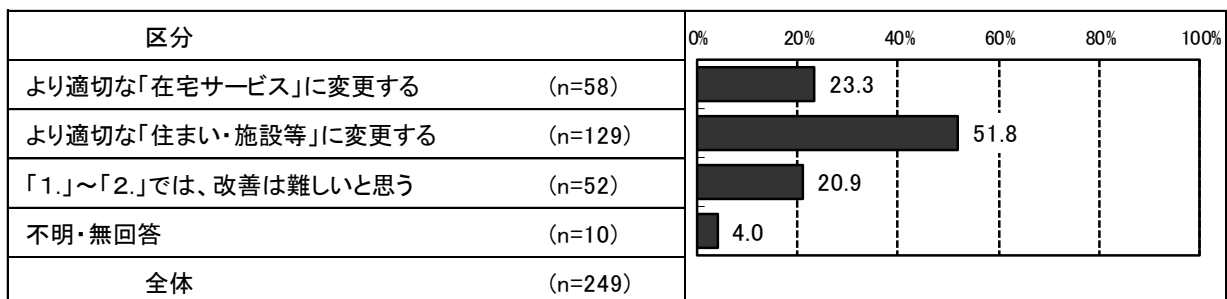
- 利用者の利用している在宅サービスについては、「訪問介護」が55.4%で最も多く、「福祉用具貸与」（51.0%）、「訪問看護」と「通所介護」が、ともに34.5%でつづいています。



問4-2 現在のサービスの問題点を改善するための、サービス利用の変更等について、お聞きします。

問4-2-1 どのようなサービスに変更することが望ましいですか（番号1つ選択記入）

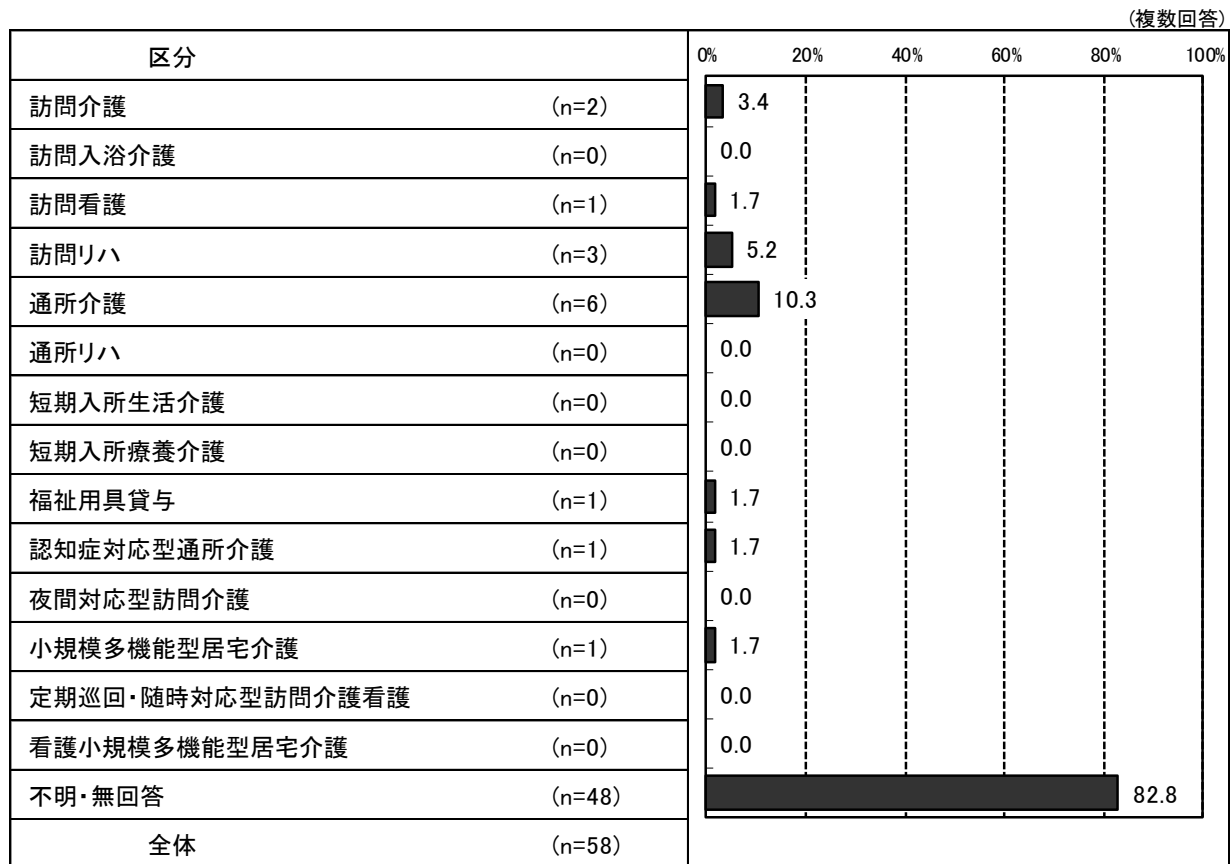
- どのようなサービスに変更することが望ましいかについては、「より適切な「住まい・施設等」に変更する」が51.8%で最も多く、「より適切な「在宅サービス」に変更する」（23.3%）、「「1.」～「2.」では、改善は難しいと思う」（20.9%）がつづいています。



問4-2-2 【4-2-1で「1」を選んだ場合】利用が適切と思われるが、十分に利用できていない在宅サービス（利用できていない理由（①～④）毎にあてはまる番号すべて選択記入）

①サービスの空きがない、事業所がないため、利用できていないサービス

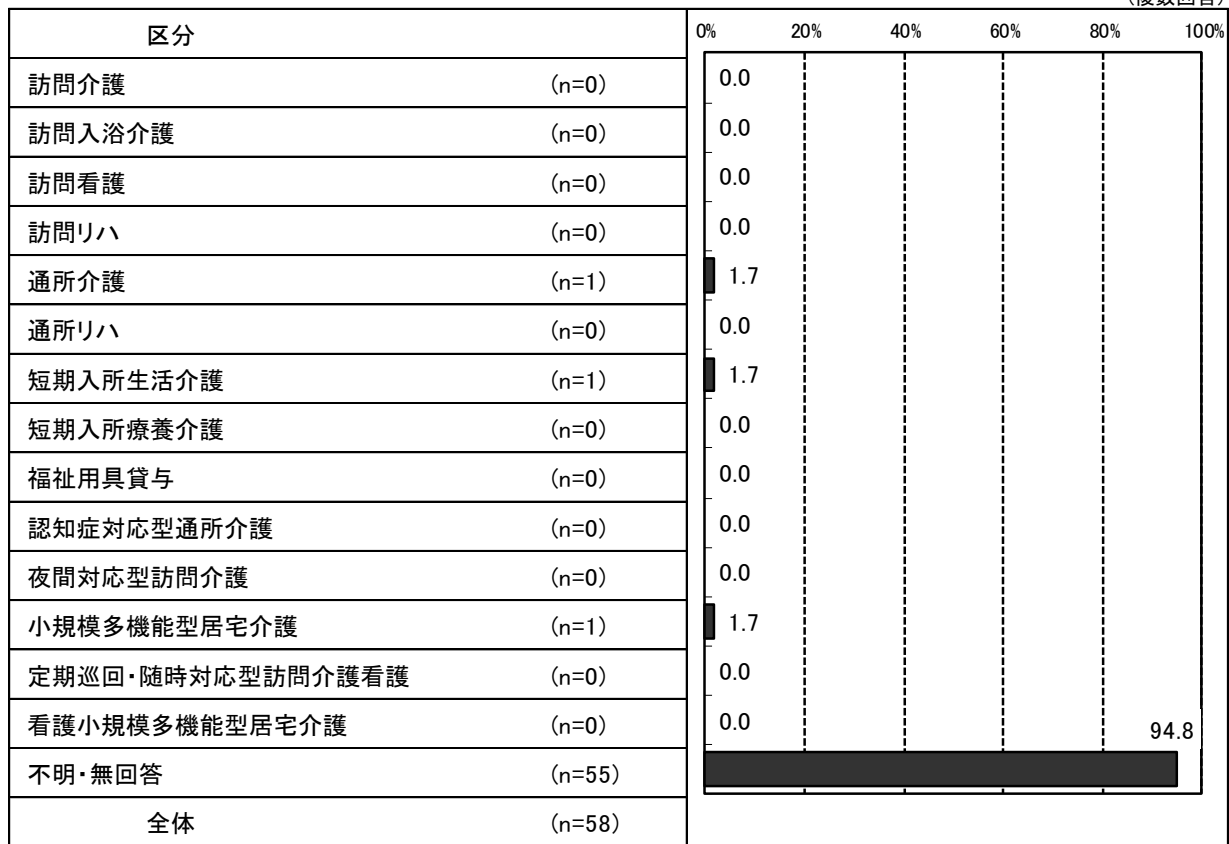
- 空きがない事業所がないため利用できていないサービスについては、「通所介護」が10.3%で最も多く、「訪問リハ」(5.2%)、「訪問介護」(3.4%)がつづいています。



②空きはあるが希望する事業所に空きがないため、利用できていないサービス

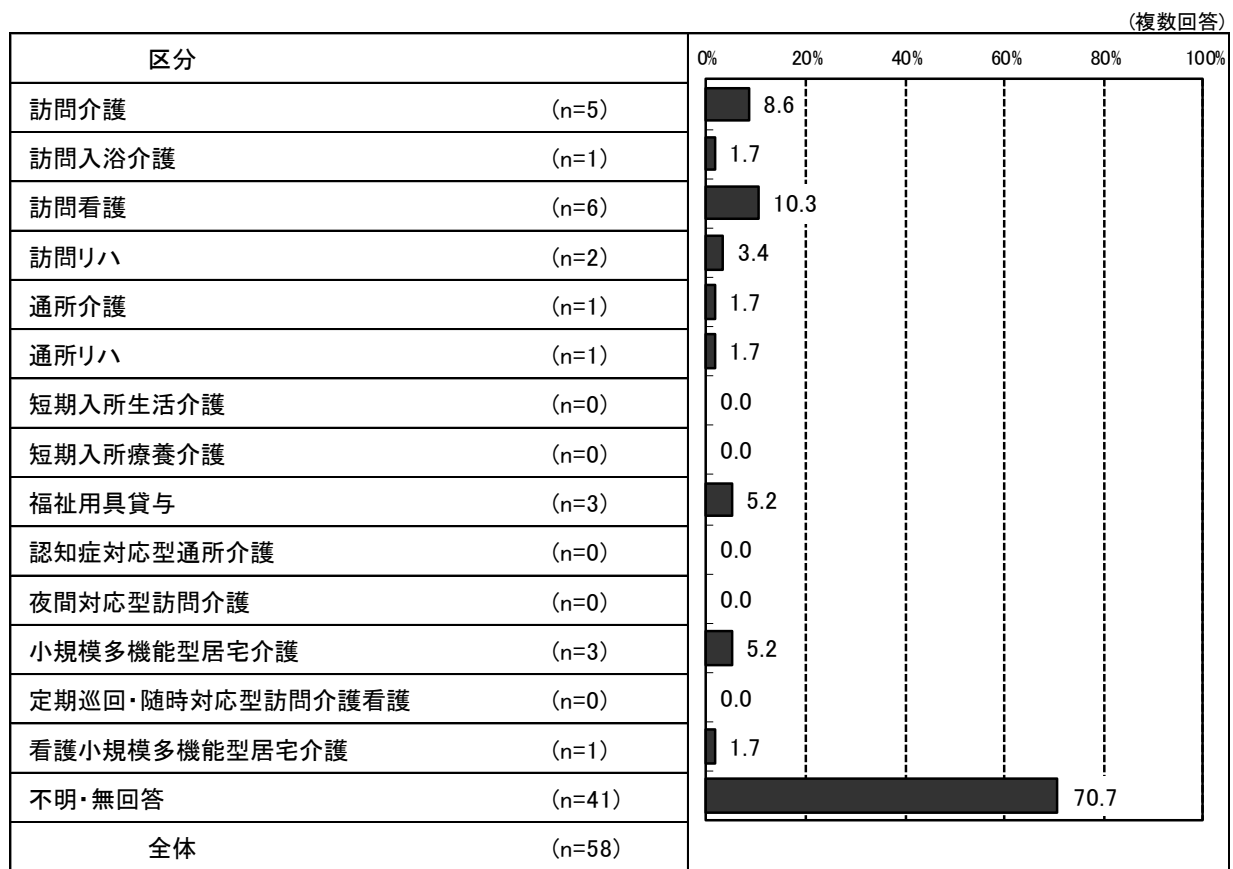
- 希望事業所に空きがないため利用できていないサービスについては、「通所介護」と「短期入所生活介護」と「小規模多機能型居宅介護」が、ともに1.7%で最も多くなっています。

(複数回答)



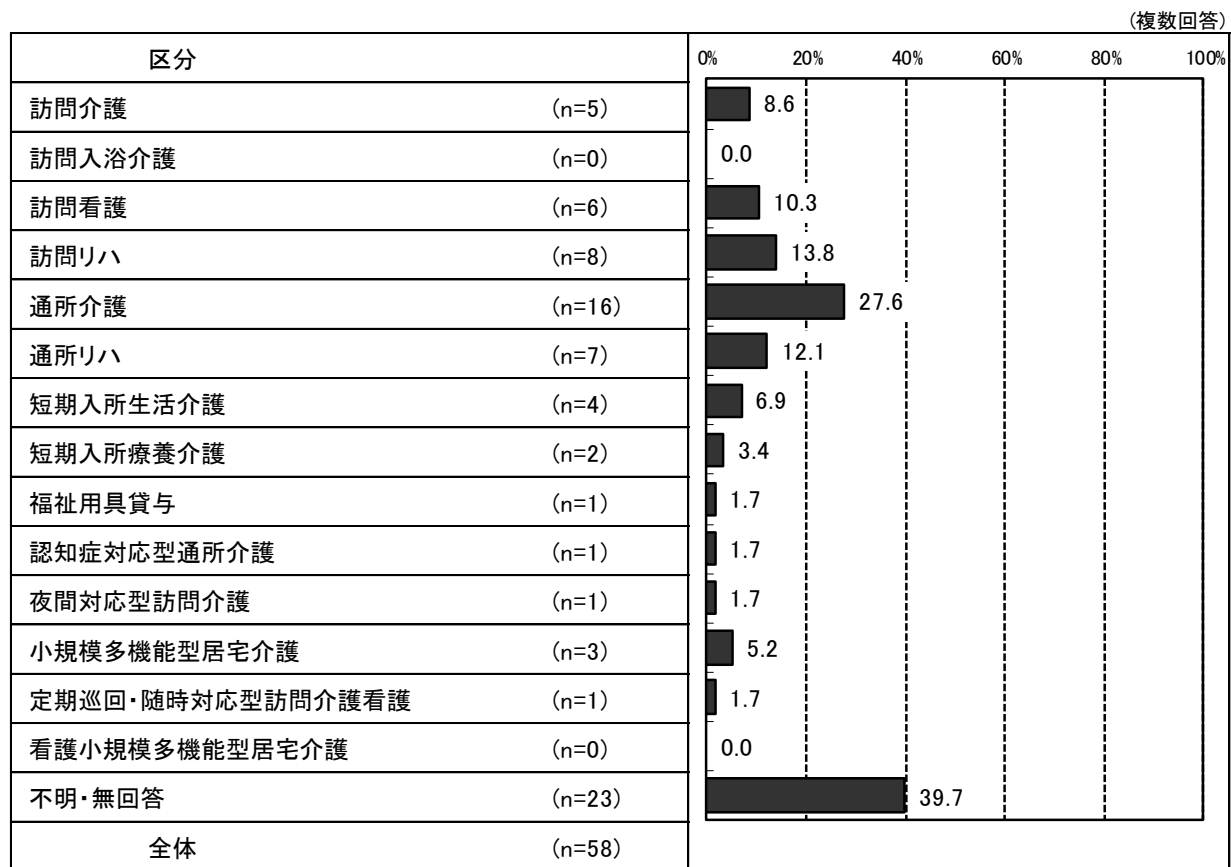
③費用負担が重いため、利用できていないサービス

- 費用負担が重いため、利用できていないサービスについては、「訪問看護」が 10.3%で最も多く、「訪問介護」(8.6%)、「福祉用具貸与」と「小規模多機能型居宅介護」が、ともに 5.2%でつづいていきます。



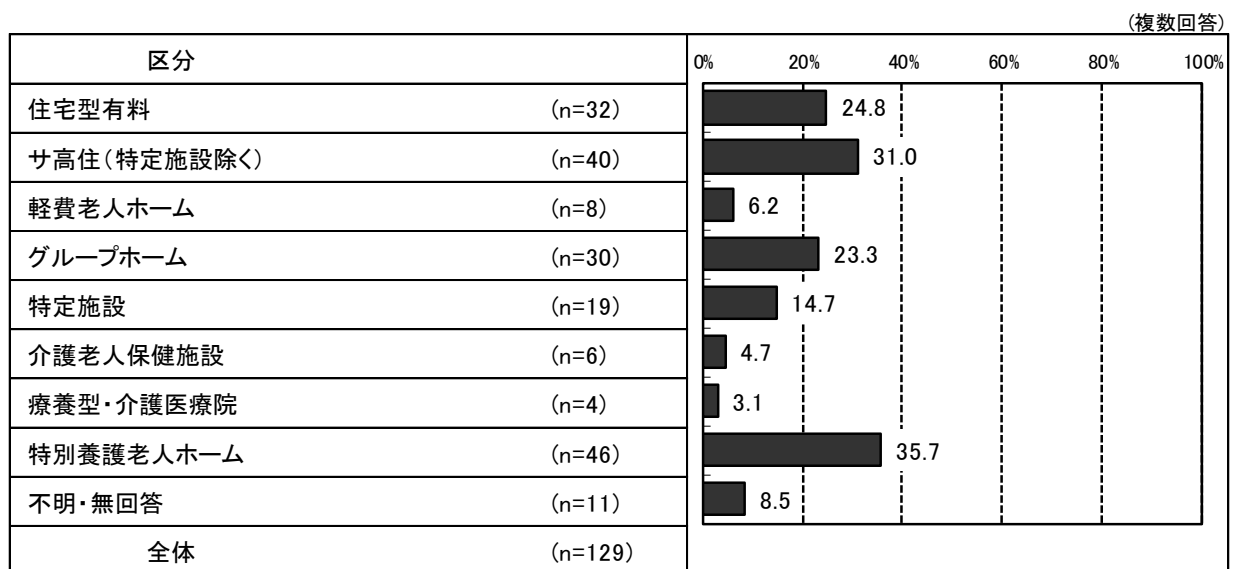
④その他（①～③以外）の理由で利用できていないサービス

- その他（①～③以外）の理由で利用できていないサービスについては、「通所介護」が 27.6%で最も多く、「訪問リハ」(13.8%)、「通所リハ」(12.1%)がつづいています。



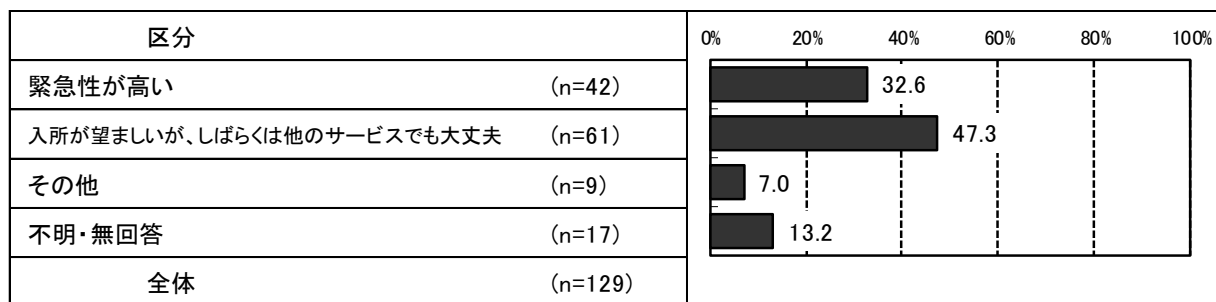
問 4-2-3 【4-2-1で「2」を選んだ場合】入所・入居が適切と思われる住まい・施設（あてはまる番号すべて選択記入）

- 入所・入居が適切と思われる住まい・施設については、「特別養護老人ホーム」が 35.7%で最も多く、「サ高住（特定施設除く）」(31.0%)、「住宅型有料」(24.8%)がつづいています。



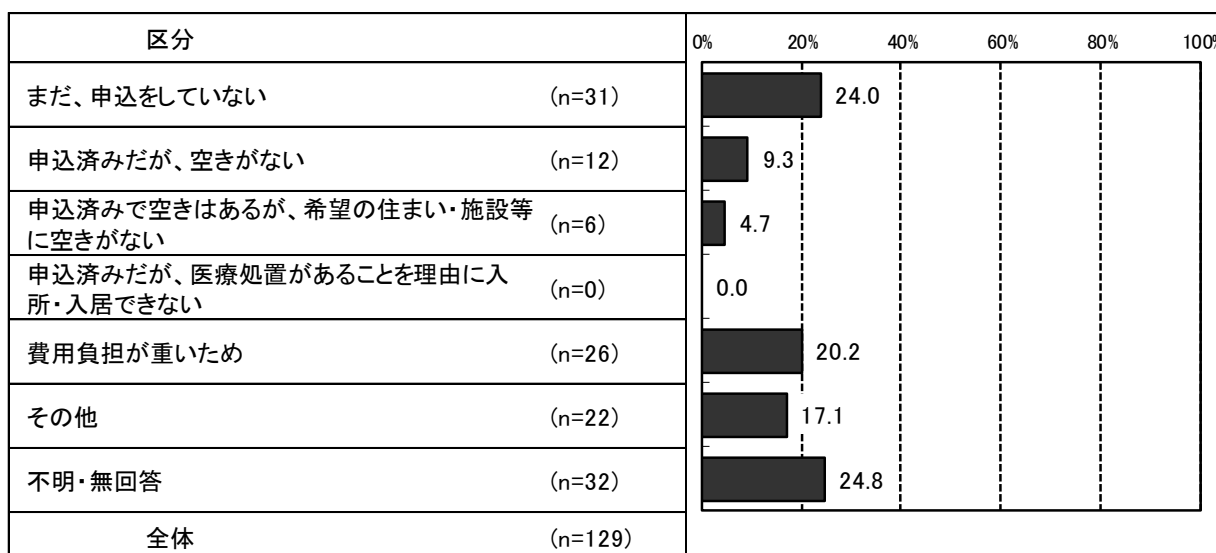
問4-2-4 【4-2-1で「2」を選んだ場合】利用者の入所・入居の緊急度（番号1つ選択記入）

- 利用者の入所・入居の緊急度については、「入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫」が47.3%で最も多く、「緊急性が高い」(32.6%)、「その他」(7.0%)がつづいています。



問4-2-5 【4-2-1で「2」を選んだ場合】入所・入居できていない理由（番号1つ選択記入）

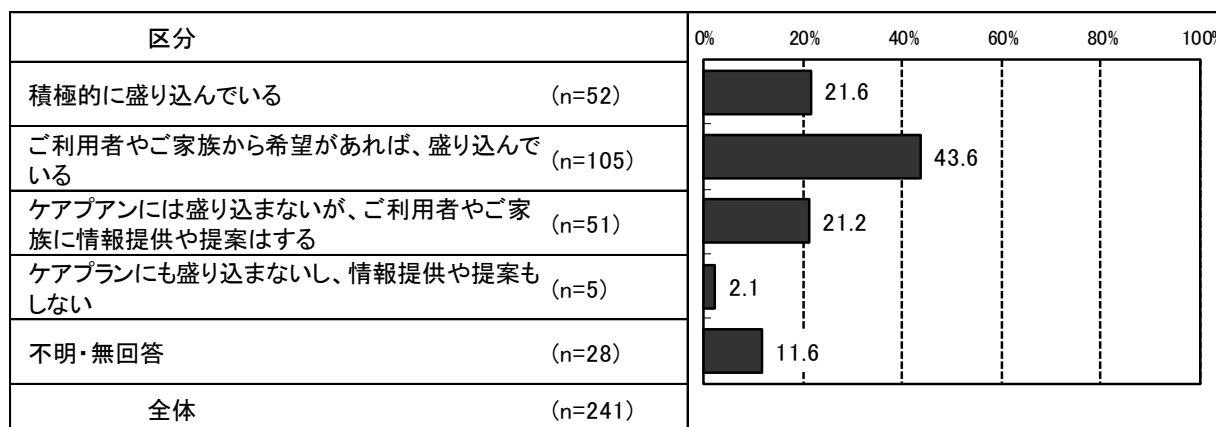
- 入所・入居できていない理由については、「まだ、申込をしていない」が24.0%で最も多く、「費用負担が重いため」(20.2%)、「その他」(17.1%)がつづいています。



介護保険外サービス等について

問5-1 介護保険外サービス（地域での支え合い、ボランティア、民間事業者による生活支援）について、あなたはどの程度ケアプランに盛り込んでいますか。（○はひとつ）

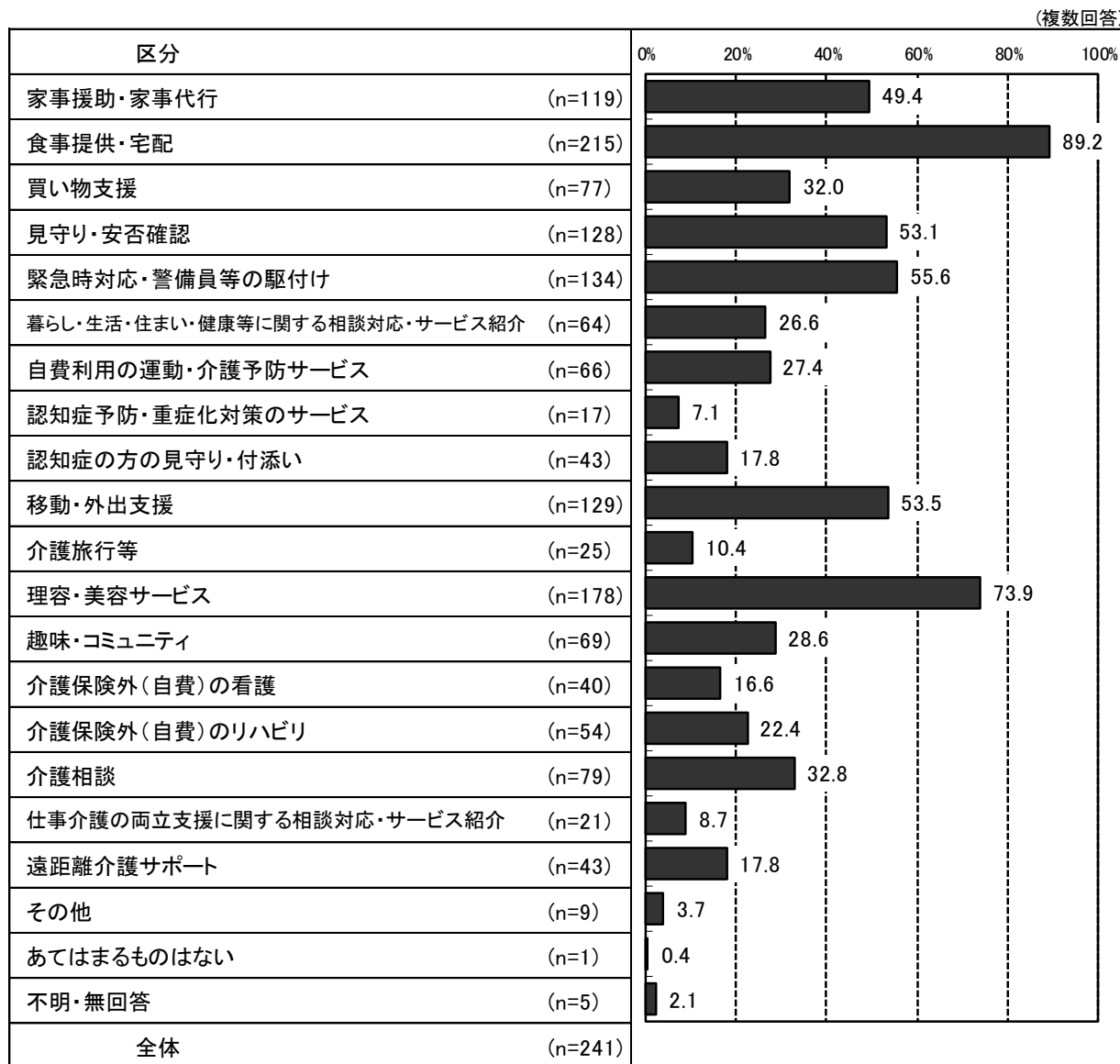
- 介護保険外サービスをどの程度プランに盛り込んでいるかについては、「ご利用者やご家族から希望があれば、盛り込んでいる」が43.6%で最も多く、「積極的に盛り込んでいる」（21.6%）、「ケアプランには盛り込まないが、ご利用者やご家族に情報提供や提案はする」（21.2%）がつづいています。



問5-2 次のような介護保険外サービスについてお聞きします。(A・Bについて〇はいくつでも)

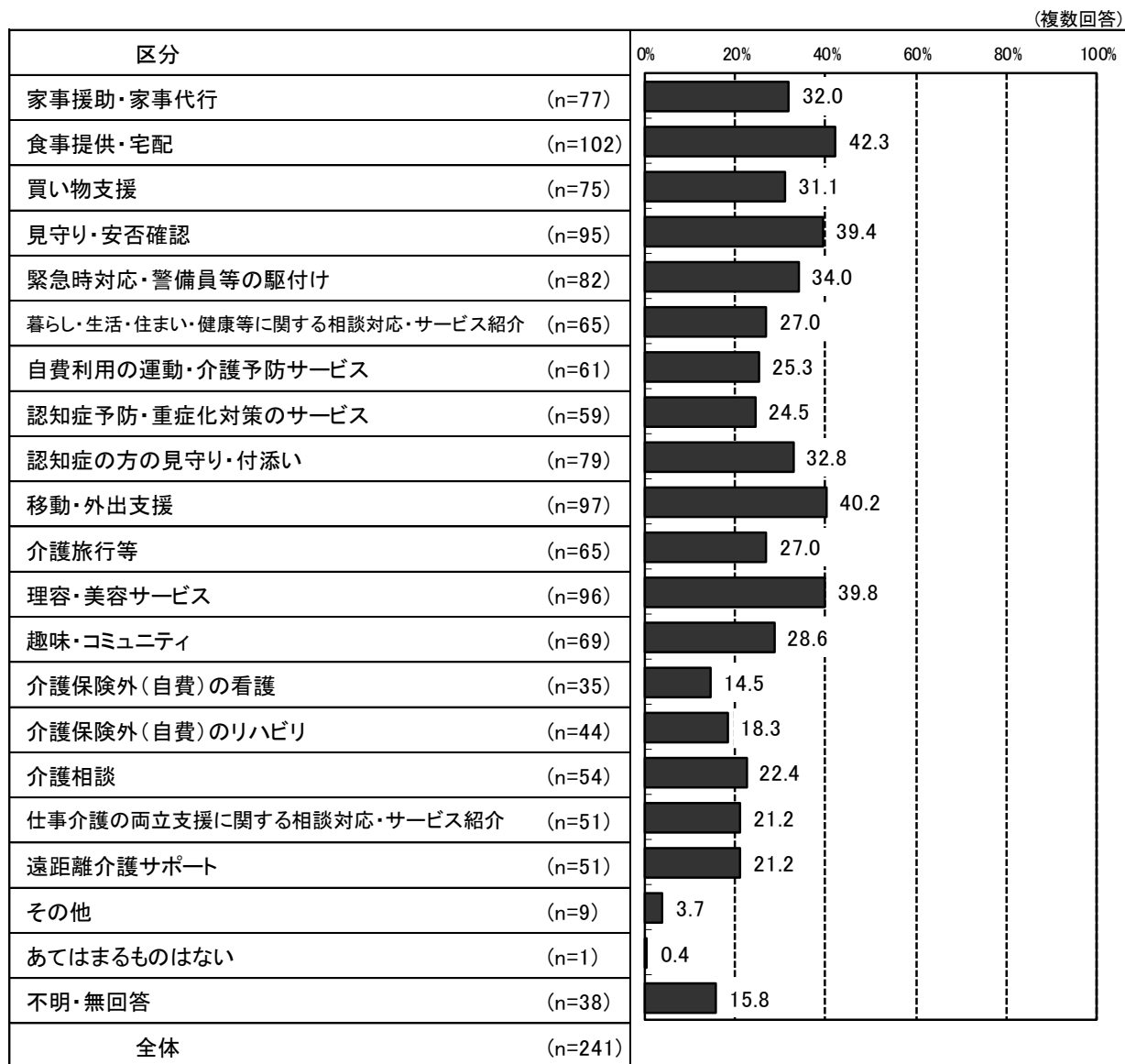
A：これまでにケアプランに盛り込んだり、利用者・家族に提案・情報提供したもの

- ケアプランに盛り込んだり、利用者家族に提案情報提供したものについては、「食事提供・宅配(弁当宅配等)」が89.2%で最も多く、「理容・美容サービス」(73.9%)、「緊急時対応・警備員等の駆付け」(55.6%)がつづいています。



B：今後、ケアプランに盛り込んだり、利用者・家族に提案・情報提供したいもの

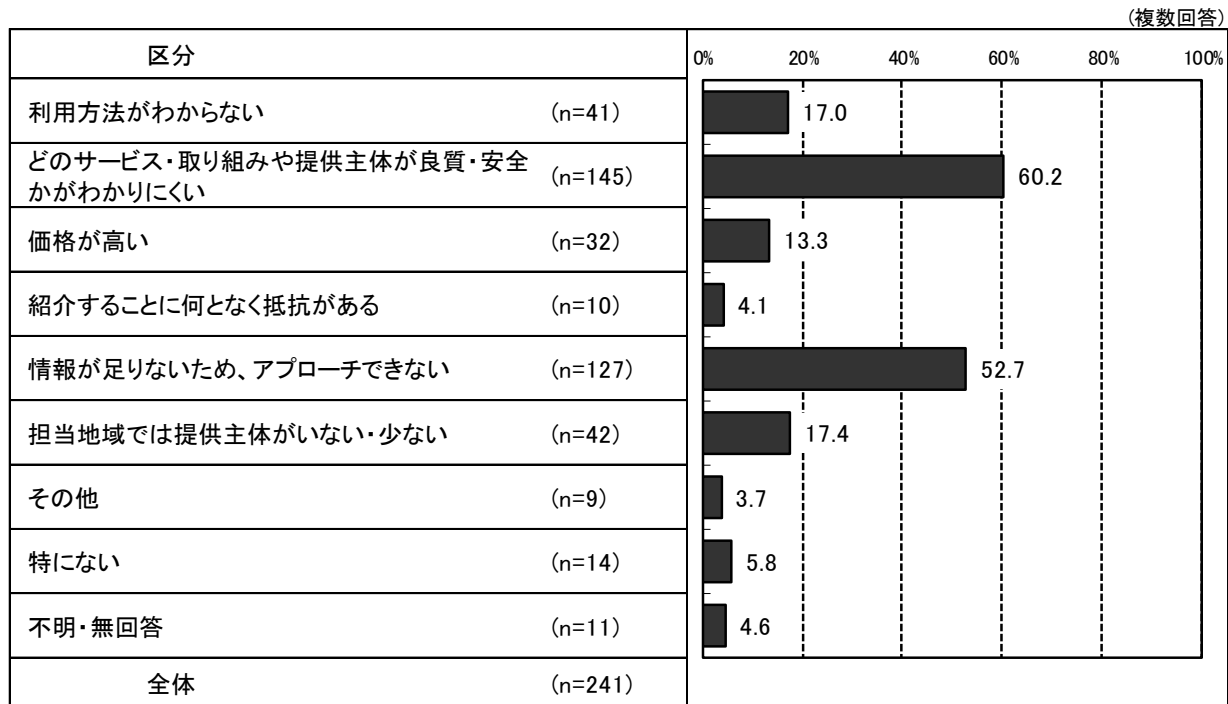
- 今後プランに盛り込んだり、利用者家族に提案したいものについては、「食事提供・宅配（弁当宅配等）」が42.3%で最も多く、「移動・外出支援（介護保険で対応できない買い物、行楽、冠婚葬祭等の移動・外出支援）」（40.2%）、「理容・美容サービス」（39.8%）がつづいています。



問5-3 介護保険外サービス（地域での支え合い、ボランティア、民間事業者による生活支援）をケアプランに盛り込んだり、情報提供を行う際に難しいと感じること、ご苦労されていることは何ですか。（AとBのそれぞれで〇はいくつでも）

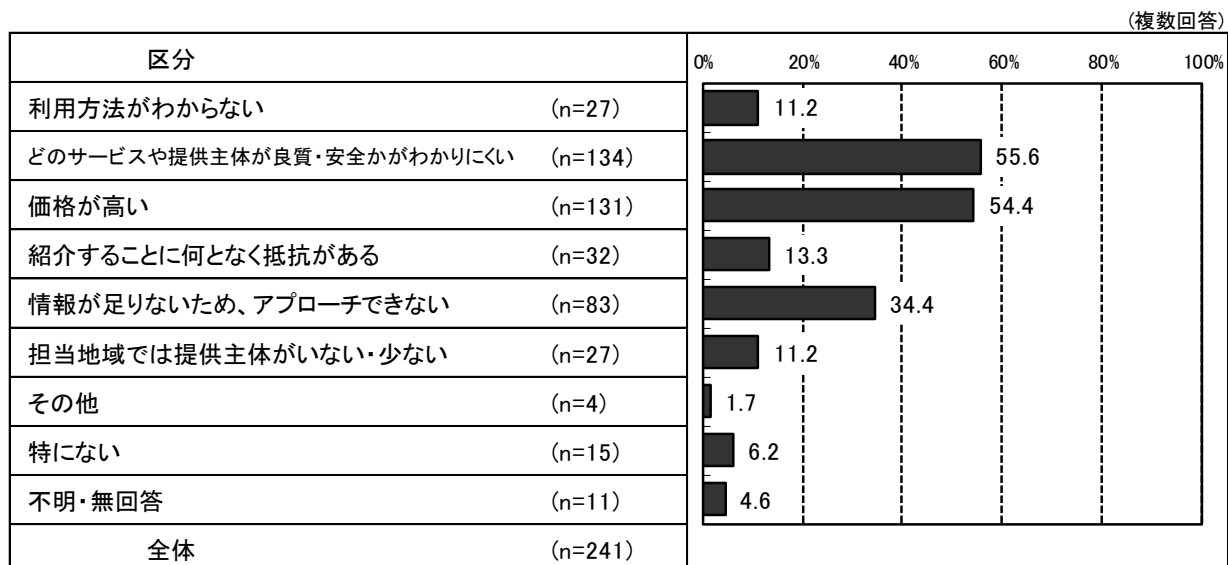
A：地域での支え合い・ボランティア

- 地域での支え合い・ボランティアについては、「どのサービス・取り組みや提供主体が良質・安全かがわかりにくい」が60.2%で最も多く、「情報が足りないため、アプローチできない」(52.7%)、「担当地域では提供主体がいない・少ない」(17.4%)がつづいています。



B：民間事業者による生活支援

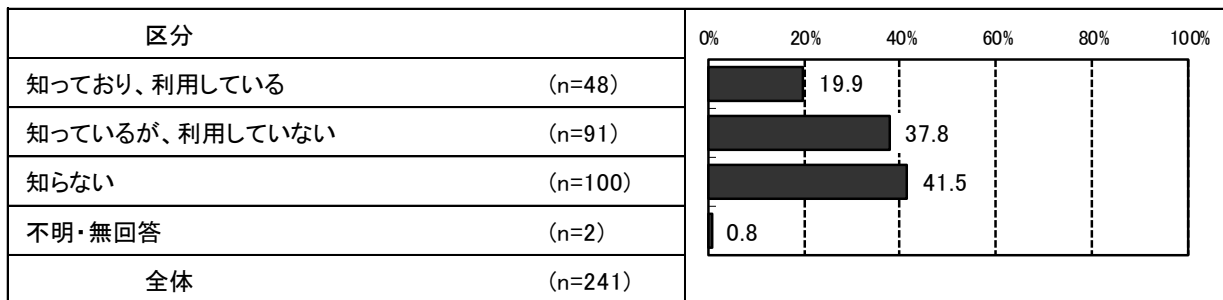
- 民間事業者による生活支援については、「どのサービスや提供主体が良質・安全かがわかりにくい」が55.6%で最も多く、「価格が高い」(54.4%)、「情報が足りないため、アプローチできない」(34.4%)がつづいています。



「豊中市 医療・介護・地域資源情報ナビ」について

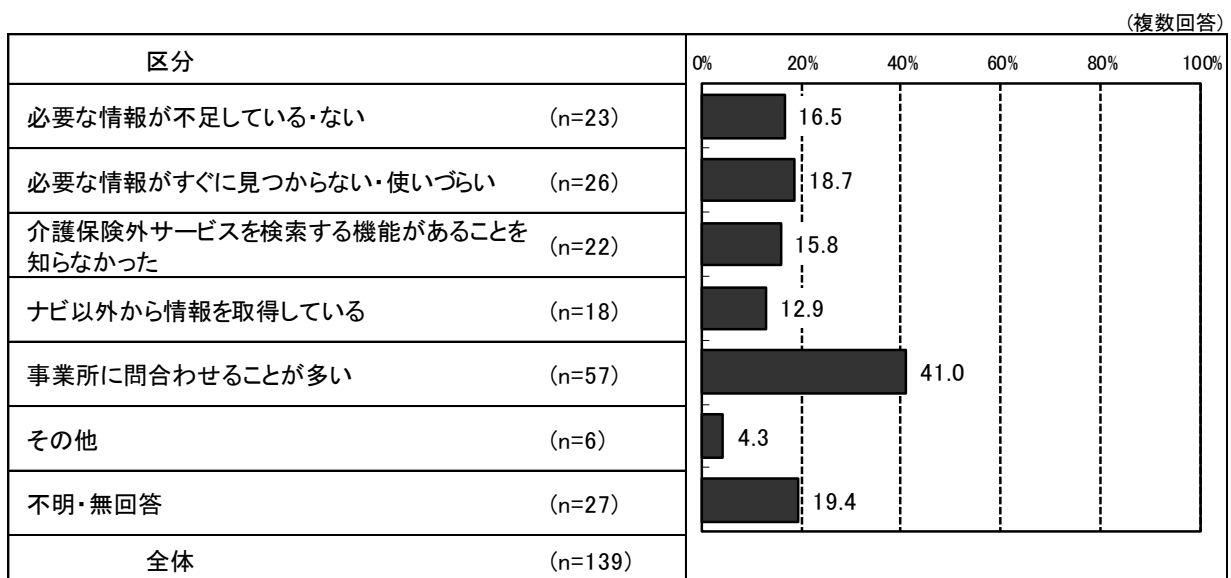
問6-1 豊中市では、ウェブ上で市内の介護保険サービス事業者情報や地域資源情報などの検索ができる「豊中市 医療・介護・地域資源情報ナビ」（以下、「ナビ」）を開設し、介護保険外サービス等の情報を提供しています。あなたは、ナビをご存じですか。（〇は1つ）

- 「豊中市医療・介護・地域資源情報ナビ」の認知度については、「知らない」が41.5%で最も多く、「知っているが、利用していない」（37.8%）、「知っており、利用している」（19.9%）がつついています。



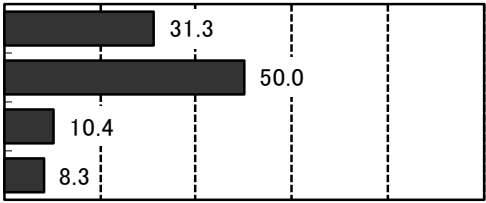
問6-1-1 問6-1で「1. 知っており、利用している」「2. 知っているが、利用していない」を選択した方について、ナビの利用にあたっての問題点や、利用していない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

- ナビの利用にあたっての問題点や、利用していない理由については、「事業所に問合わせることが多い」が41.0%で最も多く、「必要な情報がすぐに見つからない・使いづらい」（18.7%）、「必要な情報が不足している・ない」（16.5%）がつついています。



問6-1-2 問6-1で「1. 知っており、利用している」を選択した方について、空き情報（受け入れ情報）を活用していますか。

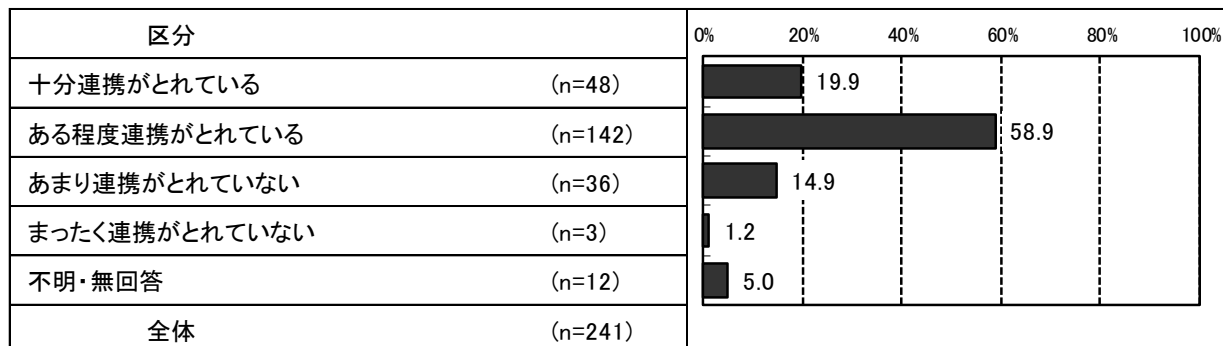
- 空き情報（受け入れ情報）の活用については、「知っているが、活用していない」が 50.0%で最も多く、「知っており、活用している」(31.3%)、「知らない」(10.4%)がつづいています。

区分		0%	20%	40%	60%	80%	100%
知っており、活用している	(n=15)						
知っているが、活用していない	(n=24)	50.0					
知らない	(n=5)	10.4					
不明・無回答	(n=4)	8.3					
全体	(n=48)						

地域包括支援センターとの連携について

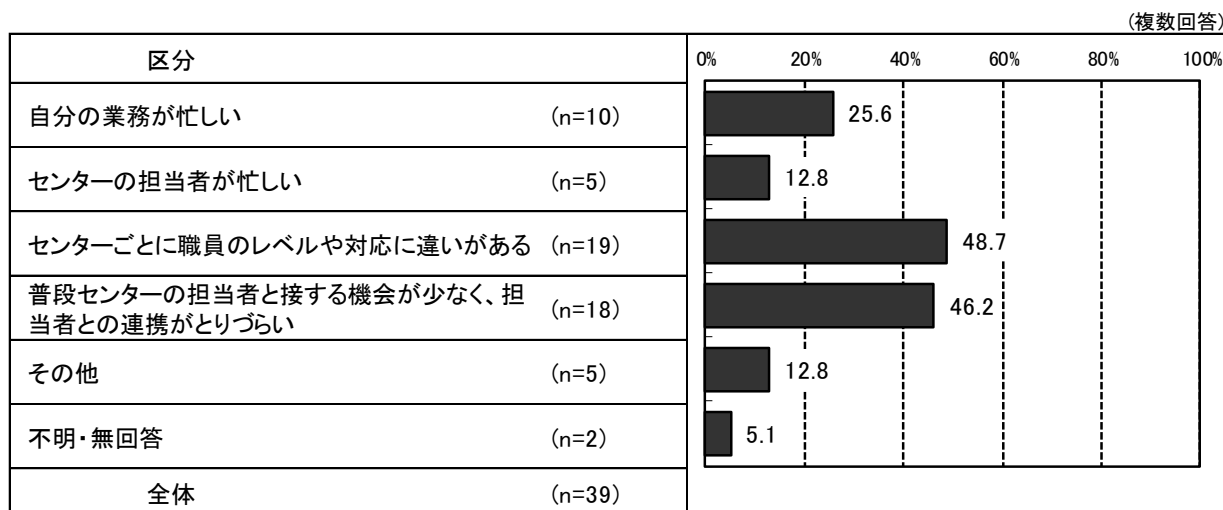
問7-1 地域包括支援センターとの連携はとれていますか。(〇は1つ)

- 地域包括支援センターとの連携については、「ある程度連携がとれている」が 58.9%で最も多く、「十分連携がとれている」(19.9%)、「あまり連携がとれていない」(14.9%)がつづいています。



■ 「3. あまり連携がとれていない」「4. まったく連携がとれていない」を選択した方について、その理由をお教えてください。(〇はいくつでも)

- その理由については、「センターごとに職員のレベルや対応に違いがある」が 48.7%で最も多く、「普段センターの担当者と接する機会が少なく、担当者との連携がとりづらい」(46.2%)、「自分の業務が忙しい」(25.6%)がつづいています。

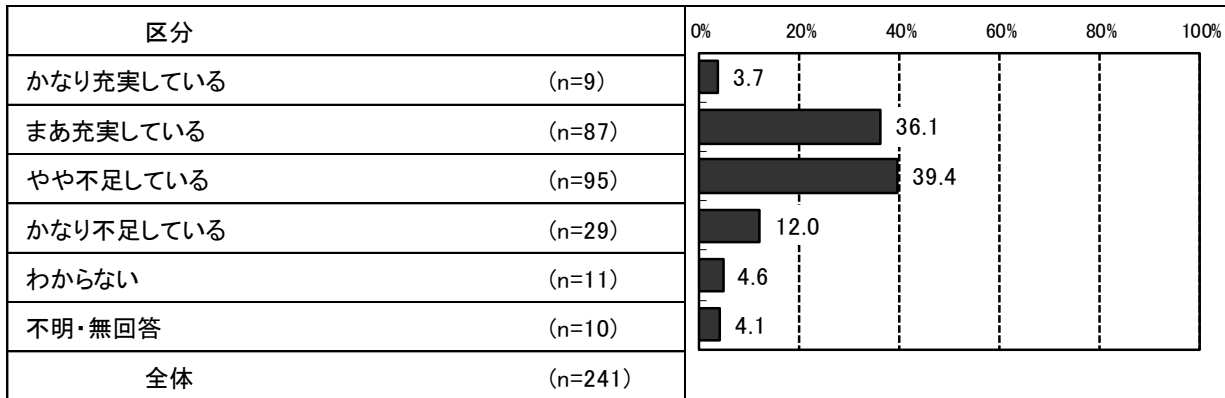


豊中市の高齢者支援について

問 8 - 1 ケアマネジャーの立場からみて、豊中市の高齢者に対する支援の状況についてどのよう
にお考えですか。(①~⑫でそれぞれ○は1つ)

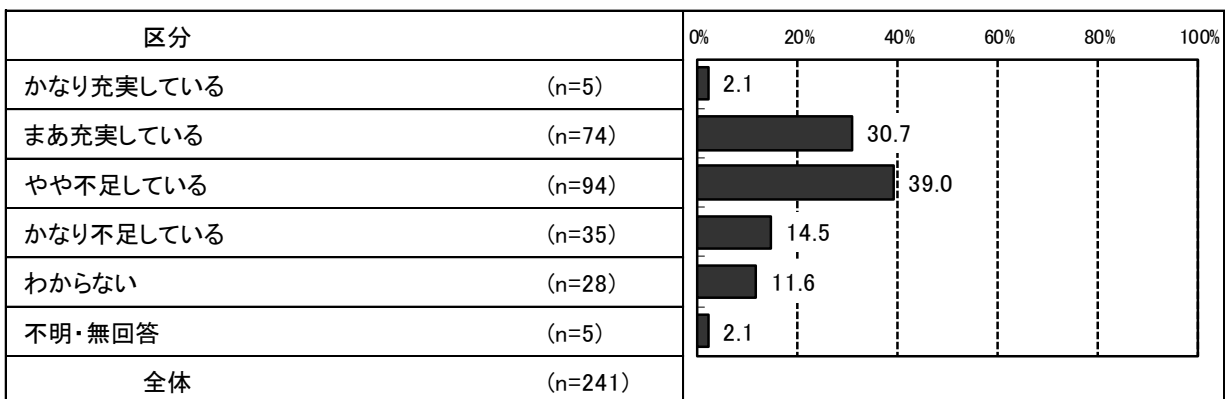
①ひとり暮らし高齢者への支援

- ひとり暮らし高齢者への支援については、「やや不足している」が 39.4%で最も多く、「まあ充実している」(36.1%)、「かなり不足している」(12.0%)がつついています。



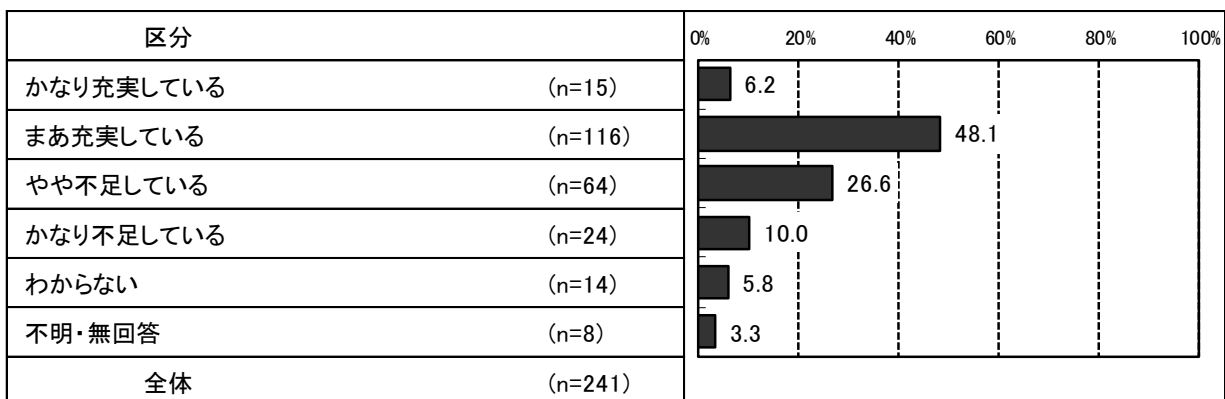
②安心して住み続けられる住まいの確保（住宅改修・住み替えの支援など）

- 安心して住み続けられる住まいの確保については、「やや不足している」が 39.0%で最も多く、「まあ充実している」(30.7%)、「かなり不足している」(14.5%)がつついています。



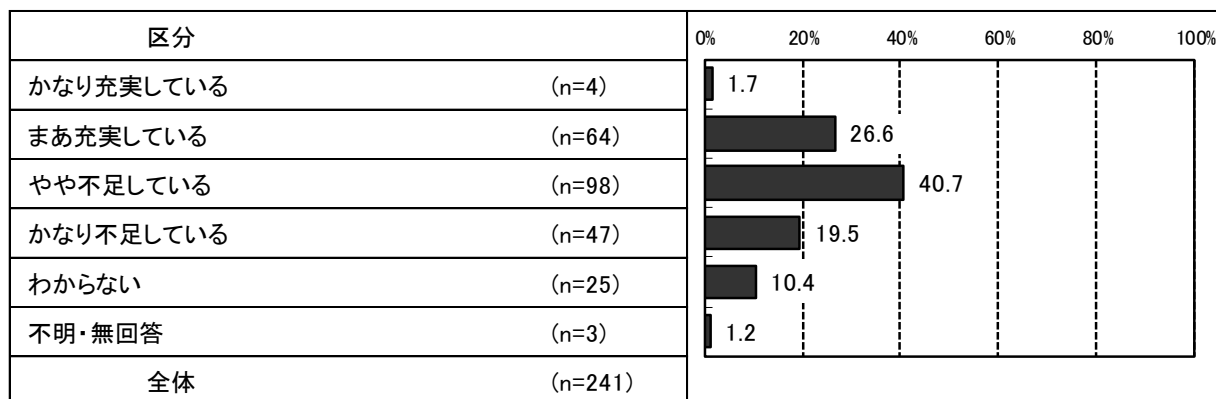
③在宅療養の支援体制

- 在宅療養の支援体制については、「まあ充実している」が 48.1%で最も多く、「やや不足している」(26.6%)、「かなり不足している」(10.0%)がつついています。



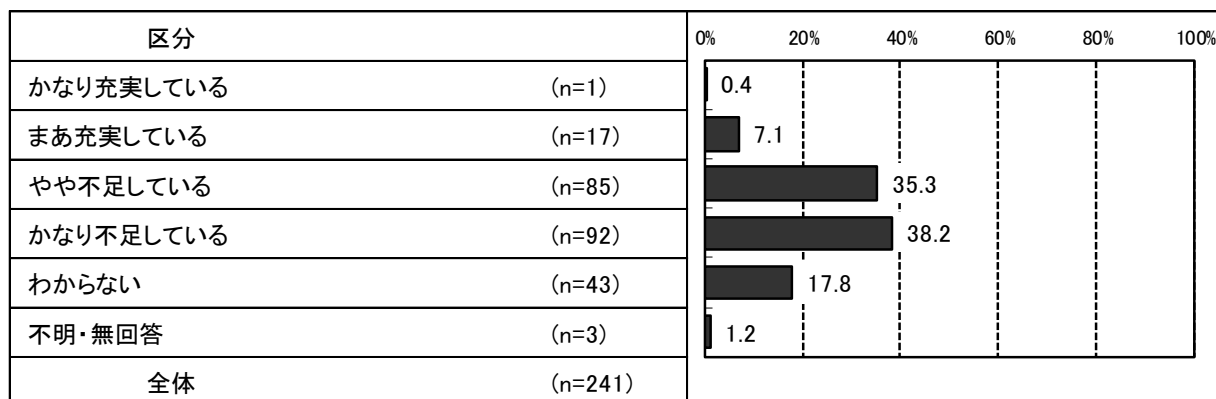
④地域のつながり・支え合い・見守り

- 地域のつながり・支え合い・見守りについては、「やや不足している」が40.7%で最も多く、「まあ充実している」(26.6%)、「かなり不足している」(19.5%)がつづいています。



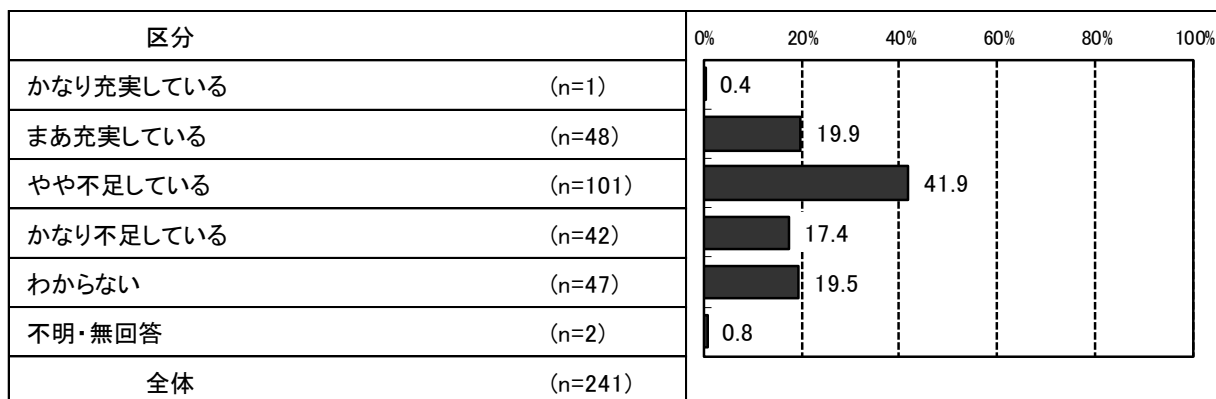
⑤高齢者支援の担い手の育成、支援

- 高齢者支援の担い手の育成、支援については、「かなり不足している」が38.2%で最も多く、「やや不足している」(35.3%)、「わからない」(17.8%)がつづいています。



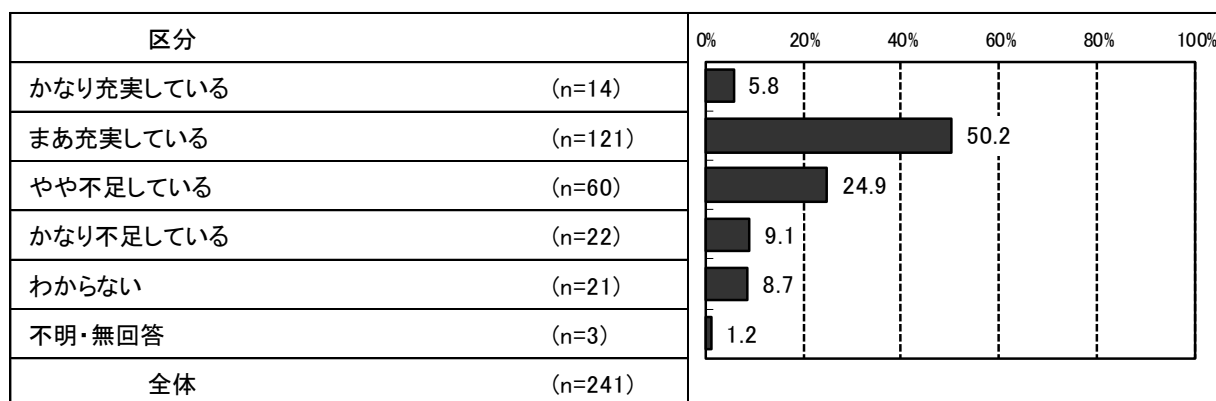
⑥高齢者も参加できる地域活動・ボランティア活動

- 高齢者も参加できる地域活動・ボランティア活動については、「やや不足している」が41.9%で最も多く、「まあ充実している」(19.9%)、「わからない」(19.5%)がつづいています。



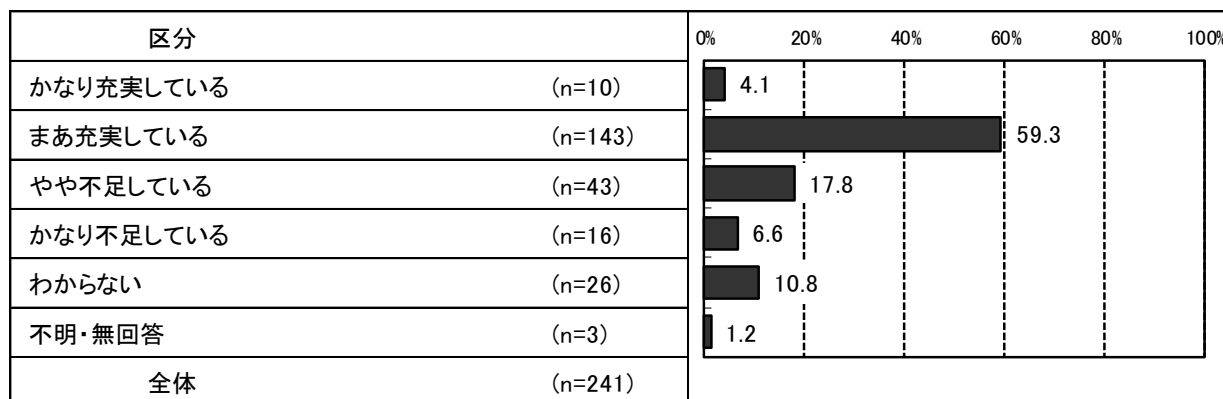
⑦地域包括支援センターによる支援体制

- 地域包括支援センターによる支援体制については、「まあ充実している」が50.2%で最も多く、「やや不足している」(24.9%)、「かなり不足している」(9.1%)がつづいています。



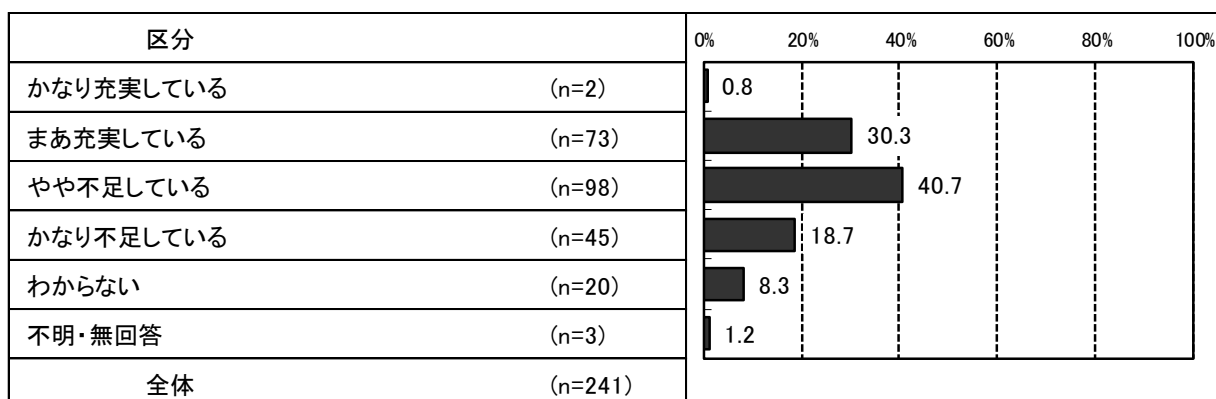
⑧介護予防の取り組み

- 介護予防の取り組みについては、「まあ充実している」が59.3%で最も多く、「やや不足している」(17.8%)、「わからない」(10.8%)がつづいています。



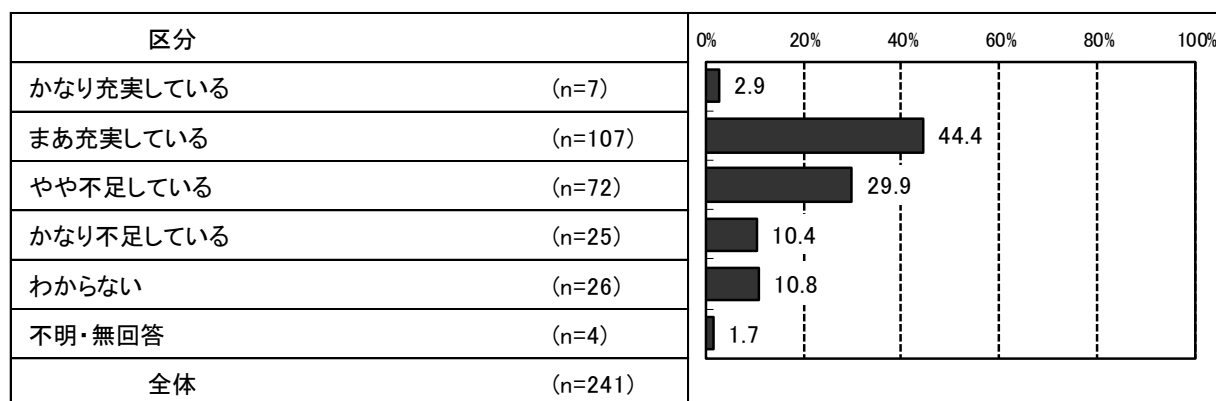
⑨認知症高齢者への支援体制

- 認知症高齢者への支援体制については、「やや不足している」が40.7%で最も多く、「まあ充実している」(30.3%)、「かなり不足している」(18.7%)がつづいています。



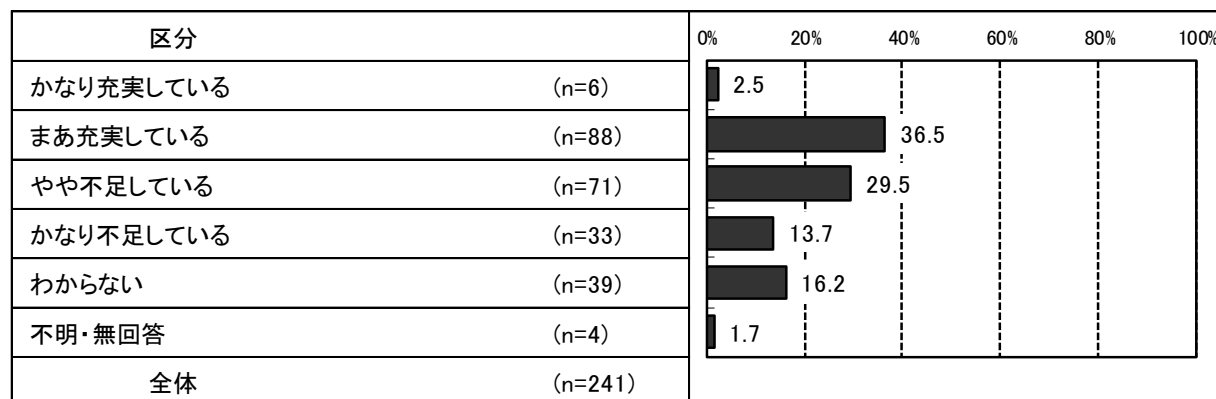
⑩福祉・健康などに関する情報提供体制

- 福祉・健康などに関する情報提供体制については、「まあ充実している」が44.4%で最も多く、「やや不足している」(29.9%)、「わからない」(10.8%)がつづいています。



⑪権利擁護への支援体制

- 権利擁護への支援体制については、「まあ充実している」が36.5%で最も多く、「やや不足している」(29.5%)、「わからない」(16.2%)がつづいています。



⑫災害時の要援護者への支援体制

- 災害時の要援護者への支援体制については、「やや不足している」が32.0%で最も多く、「まあ充実している」(25.3%)、「わからない」(22.0%)がつづいています。

